

画面で見るマニュアル

セキュリティ USB メモリー /HDD/SSD 管理者用ソフトウェア

SUHManager



本書について

見出しの操作

ページの端にある見出しをクリックすると、該当のページに移動できます。



本マニュアルでの表記

	ユーザー	対応デバイスを使用する者
	管理者	社内のシステム管理者および管
	デバイス	対応USBメモリー、対応USB H
	HDD/SSD	ハードディスクまたはSSD



管理者権限 (Administrator権限) を有する者





目次





目次

はじめに

SUHManager とは ······ 6

6

7

41

導入する

KEY-ID ファイルを生成する ・・・・・ 8
インストールする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
SUHManager を起動する ・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
ポリシーを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
デバイスを初期化する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
SUHManager 情報をバックアップする ・・・・・・・・・ 39

機能を使う

機能から探す・・・・・・ 41
Menu から探す ······ 42
SUHManager のメイン画面について ······ 44
SUHManager の情報を確認する ・・・・・・・・・・ 47
SUHManager の操作ログを表示する ・・・・・・ 50
デバイス操作ログを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
パスワードを変更する ・・・・・ 55
パスワードの連続ミス回数をリセットする ・・・・・・・ 57
パスワードを修復する ・・・・・ 59
書き込み禁止にする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
初期化したデバイスの情報を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・63
初期化したデバイスの情報をリスト出力する・・・・・・・・ 65

PC 識別する ・・・・・・・・・・・
パスワードロック解除承認コー
パスワード修復承認コードを発
SUReset4 について ·····・
SHReset について ・・・・・・・
簡易 PC 識別 (CK-SetInfo) に
使用期間設定ツールについて
廃棄ツールについて ・・・・・・・

困ったときには

SUHKeyID でのトラブル ([No
SUHManager でのトラブル (
CK-SetInfo でのトラブル ([No
SUHGetInfoAG でのトラブル
SUReset4 でのトラブル ([No.
SUGate4 でのトラブル ([No.,
使用期間設定ツールでのトラフ
廃棄ツールでのトラブル ([No.

パソコンを入れ替える場合(環
アンインストールする場合・・・
バージョン情報の確認 ・・・・・
アフターサービス ・・・・・・・・

・ドを発行する ・・・・・ 66 ・ドを発行する ・・・・ 84 行する ・・・・ 88 ・・・・・ 92 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	目次はじめに
111 119	ð
Dxxx])120[No.Cxxx])121[No.Cxxx])126[[No.Fxxx])127[[No.Fxxx])127[[No.Fxxx])128[[Nxx])129[])129[])132[]]134	機能を使う 困ったときには
137 境移行する)・・・・・・ 137 ・・・・・・140	付録

はじめに

導入する

SUHManager とは

対応するセキュリティ USB メモリーおよびセキュリティ USB HDD/SSD のための管理者用 ソフトウェアです。以下の項目について管理することができます。

管理項目	USB メモリー	USB HDD/SSD
初回起動時強制パスワード設定	\bigcirc	0
ヒント表示	\bigcirc	○ (※ 1)
パスワード変更	\bigcirc	\bigcirc
パスワード最小文字数	\bigcirc	0
パスワード文字制限	\bigcirc	0
パスワード連続ミス可能回数	\bigcirc	\bigcirc
ヒントへのパスワード文字列の設定禁止	\bigcirc	X
連続して同じパスワードの設定禁止	\bigcirc	X
パスワード有効期限(日数)	0	0
累積パスワードミス回数の警告	0	0
パスワードミスロック遠隔解除	0	0
マスターコード機能	0	0
遠隔地パスワード修復機能	\bigcirc	0
使用 OS 制限	\bigcirc	0
MacOS ログイン許可	0	X
PC 識別	0	0
簡易 PC 識別	0	0
Autorun.inf 自動削除	0	X
ログイン後ファイル自動実行	0	X
ウイルスチェック機能	○ (※ 2)	X
LanScope Cat 監視	0	X
データ保存領域のサイズ変更	0	X
データ保存領域の書き込み禁止設定	0	X
デバイス使用期間設定ツールの生成	0	0
廃棄ツールの生成	0	X
リセットツールの生成	0	0
CK-SetInfoの生成	0	0
初期化済みデバイスの情報表示と保存・出力	0	0
デバイス操作ログの表示	0	0
デバイスの初期化	0	0

<u>KEY-ID ファイルを生成する</u>

<u>インストールする</u>

<u>SUHManager を起動する</u>

<u>ポリシーを設定する</u>

<u>デバイスを初期化する</u>

<u>SUHManager 情報をバックアップする</u>

※1:HDPD-SUTB シリーズは非対応

※ 2:ED-SV4 シリーズのみ

■ 動作環境

動作環境については、下記弊社Webページでご確認ください

https://www.iodata.jp/product/usbmemory/security/suhm/spec.htm



8ページ	目次
<u>10ページ</u>	はじ
<u>12ページ</u>	
<u>14 ページ</u>	導入
<u>29ページ</u>	人する
<u>39 ページ</u>	





付録

USB HDD/SSD

USB HDD/SSD



KEY-ID ファイルを生成する

SUHManager をインストールする前に、お客様専用の設定ファイル(KEY-ID ファイル)を生 成します。

KEY-ID ファイルは、他のお客様が導入した SUHManager でお客様のデバイスを操作されな いようにするための、お客様専用のIDです。

注意	生成した KEY-ID ファイルは大切に保管してください

KEY-ID ファイルは SUHManager の再インストール時等にも必要となります。 再度、KEY-ID ファイルを生成しても、同一の KEY-ID ファイルは生成できません。 KEY-ID ファイルを紛失した場合、管理対象の全デバイスの初期化が必要となります。 あらかじめご了承ください。

SUHManagerのCD-ROMをセットします。

[PC] (または[コンピューター])からCD-ROMを開き、[SUHKeyID]フォルダー内の 2 [SUHKeyID(.exe)]を起動します。



KEY-IDファイルを作成します。 ② SUHKeyID × 下記の情報から、SUHManagerで使用するKEY-IDファイルを作成します。 作成したファイルはSUHManagerへの設定後も大切に保管してください。 ①本製品のシリアルナンバーを入力 製品シリアルナンバー ※半角英数字12桁 ※シリアルナンバーは「必ずお読みください」に貼付されています。 光 ※ 最大32文字 ②任意で入力 2016/11/17 作成日 ※入力した内容はSUHManagerの画面に表示されます。 キャンセル(C) ICO成 ③クリック

以上で KEY-ID ファイルの生成は完了です。 【インストールする】(10ページ)へお進みください。

OK 💽

アプリケーションを終了します。

4

①保存先を選択

- ②クリック

クリック

はじめに 導入する

目次

機能を使う

困ったときには

USB HDD/SSD

USB HDD/SSD

インストールする

●管理者 (Administrator) 権限を持つアカウントでインストールしてください ●最初に KEY-ID の登録をしたアカウントでのみ、SUHManager を利用できます

SUHManagerのCD-ROMをセットします。

[PC] (または[コンピューター])からCD-ROM開き、[SUHManager]フォルダー内の [Setup (.exe)]を起動します。

ヒント

ユーザアカウント制御の画面が表示された場合 [はい]をクリックします。







以上でインストールは完了です。

使用許諾契約に同意する場合は、[使用許諾契約の全条項に同意します]にチェックし、 [次へ]をクリックします。



4



SUHManager を起動する

初回起動時のみ、KEY-ID ファイルの読み込みが必要です。 2回目以降は必要ありません。



デバイスを接続しないでください

SUGate4/SHGate または SHGate が動作していると SUHManager は起動しません。デバイスを取り 外してください。



[はい]をクリックします。

SUHN	Aanager が起動します。		
	SUHManager	- 0	×
	HUDATA	共通設定	
	SUH <mark>M</mark> anager	USBメモリー設定	
	Version 2488 (033-0 DATA DEVICE, INC.	USBハードディスク設定	





3 (初回のみ) 【KEY-IDファイルを生成する】で保存したKEY-IDファイルを選択します。 ①KEY-IDファイルの保存先を選択 🕘 = 🕇 🎽 🛛 📖 월명 **-** 위 福岡 リイズ
 47 KID ファイル 1 KB ★ お気に入り ● ダウンロード ● ザスクトップ 回 最近表示した SUMana ①KEY-IDファイルを選択 🜏 ホームグループ
 ホームジループ
 PC
 オフストップ
 ドニュント
 ドニュント
 ビフオ
 ビフオ
 ビフオ
 ビフオ
 ビフオ
 エーラック
 ボリューム (C:)
 ゴローム / (C:)

KID F (U) 解(U) キャンセル

③[開く]をクリック



USB メモリー USB HDD/SSD



4



ポリシー名	直接入力し[設定]をクリックす (全角半角の区別なしで1~32)
ツリー選択	編集する機能のツリーを選択し
■ パスワード関連	SUGate4/SHGateまたはSHG
■ マスターコード関連	マスターコード機能に関する語
■ 使用環境制限	デバイスが動作する環境を設定
■ その他機能	パスワード以外のSUGate4/S
■ 領域サイズ変更	データ保存領域の容量に関する

目次 ①設定項目を選択 - ②設定 はじめに 導入する ・③[設定]をクリック るとポリシー名を編集できます。 文字) ,ます。 Gateのログインパスワードに関する設定をします。 殳定をします。 機能を使う Eします。 HGate機能に関する設定をします。 る設定をします。※USBメモリーのみ 悥 デバイスを Mac で使用する際、ご利用いただけないポリシーがあります 詳細は、表の「タブ選択」から、タブの名称をクリックしてご確認ください。 困ったときには [はい]をクリックします。



以上でポリシーの設定は完了です。

ポリシーを設定する

使用するデバイスに適用するポリシーを設定します。 ※ポリシーは 10 種類登録できます。

SUHManagerを起動します。







■ パスワード関連

SUGate4/SHGate のログインパスワードに関して設定します。

5-a	Policy - 01		
○ホリシー設定 - ロイスワード関連 - ロマスターコード団連 - ログ用環境制設 - ログ用環境制設 - ログ用環境制設	利回転動特殊利のフート取用	OON	() OFF
	パスワード変更	() CIN	00++
○領域サイズ変更	パスワード最小文字数	4	:
	パスワード文字和語		
	冀人北平[4803] 0 🗼	貫小文丰[abcd]	0 0
	数字[1254] 0 🔹	記号[#\$%]	0
	- 詳細表示		
	パスワード有効期間(日数)	0	0
	パスワード連続ミス可能研教	5	•
	素種パスワードにス回動の警告	2	:
	パスワードミスロック通信書業業	Oon	() OFF
	連続して同いパスワードの設定業止	() ON	Orr
	ビル表示	• <u>.</u>	OOFF
	ビントへのパスワード文字外観定禁止	() ON	OFF

おり - 設定 パーシー おう - リセット シー ジェン 目にない 目にない

パスワード関連	該当デ	がイス	SUGate4/SHGateのログインパスワードに関する規則を設定します。
	USB×モリー	USB HDD/SSD	※SUGate4/SHGateのパスワード変更や初期化時にも本設定内容が適用されます。
初回起動時強制パ スワード設定	0	0	SUGate4/SHGateの初回起動時(初期化直後)にユーザーが自身でパスワード設定をするかどうかを設定します。 ON ユーザーが自身でパスワード設定をします。 OFF 管理者がSUHManagerで初期化する際に設定したパスワードが初期パス ワードとして設定されます。
パスワード変更	0	0	ON ユーザーは自由にパスワード変更をできます。 OFF ユーザーはパスワード変更できません。SUHManagerでのみ変更できます。
パスワード最少文 字数	0	0	パスワードとして設定できる最小文字数を1~16文字の間で設定します。
パスワード文字制 限	0	0	 パスワードに使用できる文字を制限します。有効にすると、それぞれ設定した分の文字数を必ずパスワードに含める必要があります。 ABCD 半角/英字/大文字で0~16文字まで設定可能 abcd 半角/英字/小文字で0~16文字まで設定可能 1234 半角/数字で0~16文字まで設定可能 #\$%& 半角/記号で0~16文字まで設定可能 使用可能な文字 ⇒ !"#\$%&'()+,/:;<=>?@[]^_`{}~ (参考) 最小文字数:8、ABCD:1、abcd:1、1234:2、#\$%&:1 の場合 (残り3文字は任意の文字を設定) パスワード例:12A34b5#
パスワード有効期 限(日数)	0	0	 パスワードの有効期限を、0~36500日の間で設定します。 ※0の場合、無期限になります。 ※有効期限の基準日は、SUGate4/SHGateで初回起動時のパスワードを設定した日となります。初回起動時強制パスワード設定を[OFF]にしている場合は、初期化した日となります。 ※有効期限が過ぎた場合、パスワード変更が必要となります。設定したポリシー(パスワード変更の[ON]/[OFF])に従い、SUGate4/SHGate起動時またはSUHManagerにてパスワードを変更してください。 (参考)有効期限内にパスワードを変更した場合(例:有効期限を14日に設定したが、13日にパスワードを変更した場合)、再度パスワードを変更した日を基準に再設定されます。 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 (日) (日)<

	USB×モリー	USB HDD/ SSD	
パスワード連続ミ ス可能回数	0	0	1~100の間で設定 設定した回数パスワ またはパスワード変
累積パスワードミ ス回数の警告	0	0	パスワードを累積10 した回数前にSUGa 設定します。
パスワードミス ロックの遠隔解除 (※1) 【パスワードロッ ク解除承認コー ドを発行する】 (84ページ)	0	0	ON パスワード連 する『解除承記 (パスワード3 OFF 遠隔解除機能 パスワード3
連続して同じパス ワードの設定禁止	0	変更不可 (ON)	ON パスワードを ます。 OFF パスワードを
ヒント表示	○(※2)	変更不可 (OFF)	ON パスワード入 OFF パスワード入
ヒントへのパス ワード文字列設定 禁止	0	変更不可 (ON)	ON ヒントにパス できないよう OFF ヒントへは任 字列を設定す (参考) パスワード OK:パスワ NG:パスワ
自動ログイン許可	×	0	USB HDD/SSDに/ きる(自動ログイン株 自動ログイン機能に キュリティレベルが ON 自動ログイン OFF 自動ログイン

該当デバイフ

※1:[ON]に設定しても、Macでは本機能をご利用いただけません。 ※2:HDPD-SUTBシリーズは非対応のため、[ON]に設定したポリシーを適用してもヒントの設定はできません。



USB メモリー USB HDD/SSD

■ マスターコード関連

マスターコード機能に関して設定します。

ユーザーが SUGate4/SHGate のログインパスワードを忘れた場合、パスワードをロック してしまった場合、データ保存領域内のファイルを削除せずにパスワードを再設定できる 機能です。(【パスワードを修復する】(59ページ)、【パスワード修復承認コードを発行 する】(88ページ)参照)



マスターコード	該当デ	ゲイス	
	USB×モリー	USB HDD/SSD	
マスターコード 機能	0	0	$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$
遠隔地パスワー ド修復機能(※ 1) 【パスワード修 復承認コード を発行する】 (88ページ)	0	0	ON 遠隔地にいるユーザーのデバイスがパスワードロックしてしまった場合、 パスワード修復コードを使用してパスワードを再設定することができま す。 再設定手順は【パスワード修復承認コードを発行する】(88ページ)を参照してください。 ※【パスワード修復する】(59ページ)も使用できます。 OFF デバイスにパスワードロックがかかった時は、SUHManagerで[パスワード修復]をしてください。 ⇒【パスワードを修復する】(59ページ)
マスターコード	0	0	マスターコード機能を使う際に必ず設定が必要です。 【 <u>SUHManagerの情報を確認する】(47ページ)</u> で設定してください。

※1:[ON]に設定しても、Macでは本機能をご利用いただけません。

■ 使用環境制限

デバイスが動作するパソコンや OS を設定します。



使用環境制限	該当デバイス		
	USB×モリー	USB HDD/SSD	
PC識別(※ 1,2) 【 <u>PC識別す</u> る】(66 ページ)	0	0	SUHManagerで許可 重要なデバイスなどを ただし、管理者がデバー ON デバイスが動作 OFF 対応OSを満たし
簡易PC識別 (※1,2) 【簡易PC 識別(CK- SetInfo)につ いて】(102 ページ)	0	0	PC識別とは異なり、パ の設定ができます。本材 ら生成したCK-SetInfo す。 ON CK-SetInfoを実 OFF 対応OSを満たし
使用OS制限	0	0	デバイスが動作するO 指定する場合は、□にき Windows:Major/M Mac(USBメモリーのる ※空欄の場合は、制限が挑

※1:[ON]に設定しても、Macでは本機能をご利用いただけません。 ※2:PC識別と簡易PC識別を両方[ON]にした場合、デバイスを使用するには両方設定する必要があります。



USB メモリー USB HDD/SSD

「PC 識別」と「簡易 PC 識別」の違い

▼ PC 識別



▼簡易 PC 識別



■ その他機能

パスワード、マスターコード、使用 OS 制限以外の SUGate4/SHGate の機能に関して設 定します。



その他機能	該当デ	バイス		
	USB×モリー	USB HDD/ SSD		
Autorun.inf自 動削除	0	×	デバイスログイン時 です。 ※Autorunウイルスなる ON Autorun.infを ※Autorun.infを ん。 OFF Autorun.infを	
ログイン後ファ イル自動実行 (※1)	0	×	ログイン後に指定しま 5つまで指定できま 実行ファイル形式や URLを指定してログ・ ※Windowsでファイル	
ウイルスチェッ ク (※1,2) (ED-SV4シリー ズのみ)	0	×	デバイスログイン時 ON データ保存領 OFF データ保存領	
MacOS ログイ ン許可 (ED-SV4シリー ズのみ)	0	×	ウイルスチェック機能です。 ON ログイン操作 ただし、Macて OFF ログイン操作	
LanScope Cat 監視(※1) (ED-S4/MOTシ リーズのみ)	0	×	"LanScope Cat"の重 ON "LanScope C OFF "LanScope C	

※1:[ON]に設定しても、Macでは本機能をご利用いただけません。 ※2:デバイスをMacで使用する場合は、以下のうちいずれかの設定をしてください。 ・[ウイルスチェック]を[OFF]に設定する ・「MacOS ログイン許可」を[ON]に設定する



USB メモリー

USB メモリー USB HDD/SSD

■ 編集中のポリシーに別のポリシーの設定をコピーする 編集中のポリシーに、別のポリシーの設定内容をコピーできます。 ※編集中の設定内容に上書きされます。 ※ポリシー名はコピーされません。 以下は例として、[Policy - 02] の設定内容を [Policy - 01] にコピーします。 1 [ポリシー設定コピー]をクリックします。 - クリック ポリシー設定コピー(2) ポリシーリセット(2) 設定(S) 閉じる(C) 2 ,ます。 ①コピー元のポリシーを選択 2コピー先のポリシーを確認 ③[実行]をクリック 3 [設定]をクリックします。 クリック 設定(5) 開じる(C) ポリシー設定コピー(P) ポリシーリセット(R)



Policy - 02		• · ·
	設定内容	^
(スワード関連		
初回起動時強制パスワード設定	ON	
SUGate4でのパスワード変更	ON	
パスワード最小文字数	4	
パスワード文字制限	OFF	
(スワード関連(詳細)		
パスワード有効期限	OFF	
パスワード連続ミス可能回数	5	
累積パスワードミス回数の警告	2	
パスワードミスロック遠隔解除	OFF	
連続して同じパスワードの設定禁止	ON	
ビト表示	OFF	
ヒントへのパスワード文字列設定禁』	E ON	
?スターコード		
マスターコード機能	OFF	
使用環境制限		
DCI時日は単純	055	M



■ 領域サイズ変更

ユーザーが使用できる USB メモリーの容量を制限します。 ユーザーに最低限の容量のみを使わせたい場合などに設定します。

リシー名	Policy - 01	
○ボリシー設定 ○パスワード競速 ○パスワード競速 ○パスターコード競速 ○代用環境制設 ○その他模範 ○読坊分子の支更	 デー91年は時期のサイズを定要する場合。53.946arang 出ウした53.Reset+0733時にを行っても必要えれません ロールのデー91871時期のサイズを定要する ロールのデー91871時期のサイズを定要する 第4時間第4次を約、ワイス経営に関係なく後ゃでもあお 	er Cultill時化を行うと要があります。 ~ 場合は、ウイルスパターンファイル用の 申以上の古葉となります。
	デー加算存領域リイズ支援	⊛on Oo⊭
	補援サイズ指定	
		an an an the
	スライダー 紅棒作して容量を指定してください。	200 %
	使用いなメモリー 208 ~	\$7 1016 MD

領域サイズ変更	ユーザーが使用できるUSBメモリーの容量を制限します。
データ保存領域サイズ変 更	ON スライダーを動かし、データ保存領域のサイズを制限します。 スライダーを動かすと設定した容量の目安が表示されます。 ※最小値はED-S4シリーズは16MB、ED-SV4シリーズはウイルスパターンファイルを保存する領 域が必要なため267MBです。 OFE データ保存領域は購入時の容量で使用します。

※データ保存領域とはデータの読み書きができる領域です。

詳しくはUSBメモリーの画面で見るマニュアルをご覧ください。

目次

はじめに

導入する

機能を使う

困ったときには

USB メモリー USB HDD/SSD

■ ポリシーの設定例

設定例1(25:配布用に仮パスワードを設定し、ユーザーにパスワード設定をさせたい場合 ページ)

USB メモリー USB HDD/SSD

設定例2(26:管理するデバイスのパスワードを固定したい場合) ページ)

USB メモリー USB HDD/SSD

設定例3(27:データ保存領域の容量と使用可能なパソコンを制限したい かつ、パスワードロック時はユーザー側で解除可能にしたい場合 ページ)

USB メモリー

設定例4(28:パスワードを忘れた時でも初期化しないで保存しているデータを取り出したい場合 ページ) ※通常よりセキュリティは弱くなります。



設定例 1: 配布用に仮パスワードを設定し、ユーザーにパスワードを設定させたい場合

設定する内容

項目	値
初回起動時強制パスワード設定	OFF*
パスワード変更	ON

※管理者で初期化時に設定したパスワードを管理しておく必要があります。

同時に、[ヒントへのパスワード文字列設定禁止]、[連続して同じパスワードの設定禁止]、[ヒント表示]を [ON] に設定すると、ユーザーがパスワードを変更する際に、仮パスワードで設定した文字列が使用できませ h.

また、ヒントにもパスワード文字列を設定できませんので、パスワード漏洩を防げます。

JHManager - ポリシー設定				
切沙一名	Policy - 01			
◇ボリシー設定 	初回起動時強制パスワード設定			
— O使用環境制限 — Oその他機能	パスワード変更			
──○領域サイズ変更	パスワード最小文字数	4 💌		
	パスワード文字制限			
	英大文字[ABCD] 0 틪	英小文字[abcd] 0		
	数字[1234] 0 🛓	記号[#\$%] 0		
	一詳細表示			
	パスワード有効期限(日数)	0		
	パスワード連続ミス可能回数	5 💌		
	累積パスワードミス回数の警告	2 •		
	パスワードミスロック速幅解解除			
	連続して同じパスワードの設定禁止			
	ヒント表示			
	ヒントへのパスワード文字列設定禁止			
		Elizabeth (20		
ホリソー設定」ビー(P) ホ	リンーリゼット(民)	該定(5) 閉		







目次



導入する





設定例2:管理するデバイスのパスワードを固定したい場合

設定する内容

項目	值
初回起動時強制パスワード設定	OFF*
パスワード変更	OFF

※ 管理者で初期化時に設定したパスワードを管理しておく必要があります。

SUGate4/SHGateの初回起動時(初期化直後)、パスワード入力画面が表示されます。 ログインパスワードは、SUHManagerでデバイスを初期化する際に設定します。 また、SUGate4/SHGateアイコンを右クリックしても、パスワード変更メニューは表示されません。 パスワードを変更したい場合は、管理者が SUHManager でパスワードを変更します。

初回起動特強制/12ワード設定 /12ワード変更 /12ワード愛小文字数 /12ワード文字制限 英大文字[ABCD] ● ・ # # # # # # # # # # # # #	○ ON ● OFF ○ ON ● OFF 4 • 英小文字[abcd] 0 記号[#\$%] 0
//スワード変更 //スワード最小文字数 //スワード文字制限 英大文字[ABCD] 0 数字[1234] 0 ・ + 詳細表示	○ ON (●)DFF 4 ÷ 英小文宇[abcd] 0 ÷ 記号[#\$%] 0 ÷
パスワード最小文字数 パスワード文字制限 英大文字[ABCD] 0 数字[1234] 0 ↓詳細表示	4 € 英小文字[abcd] 0 € 記号[#\$%] 0 €
パスワード文字制限 英大文字[ABCD] 0 数字[1234] 0 + 詳細表示	英小文字[abcd] 0 🛟 記号[#\$%] 0 🛟
英大文字[ABCD] 0 ♀ 数字[1234] 0 ♀	英小文字[abcd] 0 + 記号[#\$%] 0 +
数字[1234] 0 ●	記号[#\$%] 0 •
+詳細表示	

設定例3:データ保存領域の容量と使用可能な かつ、パスワードロック時はユー

設定する内容

項目	値
累計パスワードミス回数の警告	任意の値に設定*1
パスワード変更	ON
PC識別	ON
データ保存領域サイズ変更	ON*2

※1 100- 設定した(値)回数の時にパスワードミスをす ※2 容量は任意に設定してください。

シー名	Policy - 01	
◇ボリシー設定 ロパスワード間連 ロマスターコード関連	初回起動時強制パスワード設定	
− ○使用環境制限 − ○その他機能	パスワード変更	● ON ○ OFF
O領域サイズ変更	パスワード最小文字数	4
	パスワード文字制限	
	英大文字[ABCD] 0 •	英小文字[abcd] 0 •
		9C 75 [#\$70]
	一詳細表示	
	パスワード有効期限(日数)	0
	パスワード連続ミス可能回数	5 🜩
	黒稿パスワードミス回数の警告	3 🗬
	パスワードミスロック遠隔解除	
	連続して同じパスワードの設定禁止	ON OFF
	七八表示	O ON OFF
	ビントへのパスワード文字列設定禁止	● ON ○ OFF

りシー名 のポリシー設定 	Policy - 01	
	データ存存領域のサイズを変更する場合、SUPManas 出力したSUResetやで対照化を行っても変更されませ このいやンリーズのデータは存存領域のサイズを変更する 繊細環保のため、サイズ指定に関係なく最小でもなか	eeでのわ現明化を行う必要があります vo 5場合は、ウイルスパターンファイル用 MB以上の容量となります。
	データ保存領域サイズ変更	● ON OFF
	構成り4人指定 0 25 75 75 75 75 75 75 75 75 75 7	100
	使用uSBメモリー 2GB 〜	着り 1816 MB

たっち	パソコン 『一側で解	を制限したい 除可能にした	い場合	日次
				はじめに
- 2	 ると警告画面	が表示されます。		
				導入
[SUHManager - ポリシー設定		×	ू जू
	ポリシー名 「 o ポリシー設定	Policy - 01		6
	- 0パスワード間通 - 0マスターコード間通 - 0代用環境制限 - 0その他概能 - 0領域サイズ変更	PC講別 +詳細表示	OPF	
				機能を使う
	ポリシー設定コピー(2)	ポリシーリセット(R)	設定(5) 閉じる(C)	
				困ったときには
				付録

キャンセル

設定例 4: パスワードを忘れた時でも初期化しないで保存しているデータを取り出したい場合

設定する内容

項目	値
マスターコード機能	ON

※マスターコード機能を [ON] にした場合、初回起動時強制パスワード設定は強制的に [ON] になります。

▼ [共通] メニュー > Menu SUHManager SUHManager PCUZ h SUHManager Version 2.00 (C) I-O DATA DEVICE, INC. SUHManager パスワード □記動時にパスワ SUHManager - マスターコード設定 11スワードを設定した場合、正しいパスワードを入力しない限りホソフトは動作しません マスターコード 設定するマスターコードを入力してください。(最大半角16文字) 設定(2) 👔 16 👔 マスターコード OK 各権設定・データのバックアップ/復元を行います。 復元(B) パックアップ(B) ZY-ID Date: 2012/03/28 Note: デスト 楊能選択へ戻3(B) マニュアル(M) 終了(3)

SUHManager - ポリシー設定				>
ポリシー名	Policy - 01			
 ○ポリシー設定 ○パスクート問題連 ○マスク→コード関連 ○マスク→コード関連 ○代用環境制限 ○その他機能 ○令領域サイズ変更 	マスターコード機能を使用する場合には、 マスターコード機能は、USBメモリーのログ、 でログインパスワートの両該定が可能が このとき、データ!保存領域内のデーダ3首 、マスターコード機能を有対にしたUSBメモリ	SUHManagerの管理にこ インパワートを紛失した 大戦に割増する機能です 険されません。 一では、SUReset4はごけ	☆主意下さい。 場合に、SUHI 。 更用いただけま	Manager せん。
	マスターコード機能	[
	遠隔地パスワード修復機能			• OFF
	マスターコード			
ポリシー設定コピー(P) ポ	リシーリセット(R)		設定(S)	閉じる(C)



デバイスを初期化する

デバイスを初期化します。 SUHManager でデバイスを初期化した後に、初めて SUHManager のすべての機能を利用す ることができます。

ください してください。 ●デバイスの設定は初期化時に選択したポリシーに変更されます 初期化前の設定状態は保持されません。 「SUReset4」または「SHReset」では初期化できません SUHManager から出力した「SUReset4」または「SHReset」を利用してください。 ⇒ <u>SUReset4 について</u> (92 ページ) 参照 ヒント 複数デバイスの初期化をおこなう場合 下記のいずれかの方法でおこなうと便利です。 ・連続初期化(おすすめ)⇒ [■ 連続初期化する](32ページ)参照 ・一括初期化 ⇒ (■ 一括初期化する) (36ページ) 参照 SUHManagerを起動します。 ヒント

まだデバイスを接続しないでください ださい。





・デバイスを選び、クリック

USB メモリー USB HDD/SSD

ヒント





ヒント SUHManagerで表示されるシリアルナンバーと 製品に貼付されているハードウェアシリアル ク解除承認コード部 番号(S/N)は異なります

> SUHManager で表示されるシリアルナンバー(デバイス自体の個別情報)と製品に貼付さ れているハードウェアシリアル番号 (S/N) を紐づける場合は、上記手順 🕢 の [ハードウェ アシリアル番号]欄にハードウェアシリアル番号 (S/N) を入力してください。

> ハードウェアシリアル番号 (S/N) シール内にバーコードがある場合は、別途ご用意いただ いたバーコードリーダーを使用して、バーコードを読み取ることでハードウェアシリアル番 号 (S/N) を入力することもできます。

- ※バーコードが読み取りにくい場合は、バーコードにバーコードリーダーを近づけてお試し ください。
- ※バーコードは出荷時期により記載されていない場合があります。
- ※使用可能なバーコードリーダーの仕様など詳細は、下記弊社 Web ページでご確認ください。

https://www.iodata.jp/lib/manual/pdf2/suhmanager-qa1.pdf





5	確認画面が表示されるので、[はい]をクリ
	SUHManager ×
	? 初期化を行います。 データ保存領域内のデータは全て削除されます。よろしいですか?
	はい (1)
	⇒初期化が始まります。
	注 意 ●初期化中、デバイスを取り外した
	●許可 PC 情報や、操作ログが多
	場合は、処理に時間がかかること
6	[OK]をクリックします。
	SUHManager X
	初期化しました。USBメモリーを一度取り外してください。

パスワード(確認)

ヒント

デバイスをパソコンから取り外します。 ※OSの取り外し処理は不要です。そのまま取り外してください。 デバイスを使用する場合はSUHManagerを終了した後、挿しなおしてください。

以上で、デバイスの初期化は完了です。

目次 選択したポリシーが「初回起動時強制パスワード設定」を[OFF]にしている場合 はじめに - 入力する パスワードとして設定する文字列を入力します。 (設定可能な文字や文字数は、設定したポリシーにより異なります) 導入する [パスワード]と同じ文字列を入力します。 ヒントとして設定する文字列を入力します。(最大64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。 ※適用されるポリシーで[ヒント表示]が[ON]の場合のみ、設定が可能です。 ックします。 機能を使う レック とり、他の操作をしないでください 多数保存されているデバイスを初期化する とがあります 困ったときには - クリック 付録

USB メモリー USB HDD/SSD



出力したCSVファイルを編集します。 6

連続初期化するデバイスの本数分の設定内容を入力します。 ※設定は連続初期化画面から編集することもできます。 ※設定はデバイスを初期化する直前にも変更できます。

ヒント 設定内容をあらかじめCSVファイルで作成し読み込むことができます

CSV ファイルを使用しない場合は、手順5~7の手順は不要です。 CSV ファイルの1行目と2行目は変更しないでください。 CSV ファイルの3行目以降は、以下の各項目の設定条件に従って入力してください。 ・所属:64 文字以内 ・氏名:16 文字以内 ・メモ:128 文字以内 ・ハードウェアシリアル番号:半角英数で12文字以内(※1) ・パスワード:設定可能な文字や文字数は、設定したポリシーにより異なります。(※2) ・ヒント 64 文字以内(※3) ※1 手順9でバーコードでの読み取りまたは番号入力を行うと効率的です。 ※2 ポリシーの「初回起動時強制パスワード設定」が OFF の場合のみ適用されます。 ※3 ポリシーの「初回起動時強制パスワード設定」が OFF で、「ヒント表示」が ON の 場合のみ適用されます。

▼出力したファイルは、Excel などで編集できます。

	A B	C	D	E	F
1 [SUH	IManager - 初期	化設定リス	۲ ト]		
2 <mark>所属</mark>	氏名	メモ	ハードウェアシリアル番号	パスワード	ヒント
3 00	部 00 00	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
4 00	部 0000	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
5 00	部 0000	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
6 00	部 0000	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
7 00	部 0000	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
8 00	部 0000	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
9 00	部 0000	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
10 00	部 0000	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
11 00	部 0000	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
12 00	部 00 00	任意	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	パスワードのヒント
12 00	+7 ~~~~	1~ ±	~~~~~	~~~~~	

■ 連続初期化する

複数のデバイスを最大 200 本まで連続で初期化することができます。



ヒント まだデバイスを接続しないでください

SUGate4/SHGate が動作していると SUHManager は起動しません。デバイスを取り外 してください。



USBハードディスク設定

デバイスを選び、クリック

3 左のメニューから[連続初期化]をクリックします。



[適用されるポリシー]を選びます。 4 [適用されるポリシー]を選ぶ

デバイスを初期化する

[CSV出力]をクリック ⇒CSVファイルを保存するフォルダーを選び、 [OK]をクリック



目次

USB メモリー USB HDD/SSD



目次

はじめに

導入する

機能を使う

困ったときには

USB メモリー USB HDD/SSD

6





■ 一括初期化する

複数のデバイスを最大4本まで一度に初期化することができます。

ヒント シリアルナンバーの紐づけには、連続初期化機能 SUHManager で表示されるシリアルナンバーと製品本体に添付されているハードウェアシ リアル番号 (S/N) を紐づける場合は、 (■ 連続初期化する) (32 ページ) で初期化す ることをおすすめします。

SUHManagerを起動します。

ヒント

まだデバイスを接続しないでください

SUGate4/SHGate が動作していると SUHManager は起動しません。デバイスを取り外 してください。







USB メモリー USB HDD/SSD



以上で、デバイスの初期化は完了です。

フォルダーを選択し、すべての□にチェックした状態で、[実行]をクリックします。 4 SUHManager - データパックアップ ①クリックして、フォルダーを選択 SUHManagerの各種データのバックアップを行います。 バックアップ先のフォルダを選択してください。 選択(F) 7ォルダ 対象 ✓ SUHManager 設定 ⊡ SUHManager ログ ☑ USB/\ードディスクリスト ☑USBメモリーリスト ☑USBメモリーポリシー ✓ USB/\ードディスクポリシー - ②[実行]をクリック 実iT(R) キャンセル(C)

18定(5)

福絶選択へ変る(B) マニュアル(M) 終了0.0

[共通設定]をクリック

①[SUHManager]をクリック

②[バックアップ]をクリック











これでバックアップは完了です。復帰方法は <u>137 ページ</u>をご覧ください。

機能を使う

機能から探す

< SUHManager 関連>

<u>SUHManagerのメイン画面について</u>

<u>SUHManager の情報を確認する</u>

<u>SUHManagerの操作ログを表示する</u>

<デバイス関連>

デバイス操作ログを確認する

<u>パスワードを変更する</u>

パスワードの連続ミス回数をリセットす

<u>パスワードを修復する</u>

書き込み禁止にする

初期化したデバイスの情報を確認する

初期化したデバイスの情報をリスト出力

PC 識別する

パスワードロック解除承認コードを発行

パスワード修復承認コードを発行する <ツール関連>

SUReset4 について

SHReset について

<u>簡易 PC 識別(CK-SetInfo)について</u>

使用期間設定ツールについて

<u>廃棄ツールについて</u>

	<u>44 ページ</u>
	<u>47 ページ</u>
	<u>50 ページ</u>
	<u>52 ページ</u>
	<u>55 ページ</u>
する	<u>57 ページ</u>
	<u>59 ページ</u>
	<u>61 ページ</u>
	<u>63ページ</u>
りする	<u>65ページ</u>
	<u>66 ページ</u>
<u></u>	84 ページ
	88ページ
	<u>92ページ</u>
	<u>97 ページ</u>
	<u>102ページ</u>
	<u>107 ページ</u>
	<u>111 ページ</u>



目次







USB HDD/SSD

USB HDD/SSD

Menu から探す

※接続の状況やポリシー設定などにより、表示されないメニューがあります。

(共通

Menu -----SUHManager<u>(47)</u> -----SUHManager ログ<u>(50)</u> ------PC リスト<u>(66)</u>



------ ツール出力 -----SUReset4<u>(92)</u> -----CK-SetInfo<u>(102)</u> ------ 使用期間設定ツール<u>(107)</u> ------ 廃棄ツール<u>(111)</u>

ED-S4 (G)
操作ログ <u>(52)</u>
パスワード変更 <u>(55)</u>
パスワードミスリセット <u>(57)</u>
書き込み禁止 <u>(61)</u>
初期化 <u>(29)</u>

------ED-S4 (H) ------PC許可<u>(75)</u> --------操作ログ<u>(52)</u> ---------パスワード変更<u>(55)</u> ------パスワードミスリセット<u>(57)</u> ------パスワード修復<u>(59)</u> ------書き込み禁止<u>(61)</u> ------初期化(29)

------ 全ての USB メモリー ------ 許可情報コピー<u>(82)</u> ------ 一括初期化<u>(36)</u>

USB HDD/SSD

Menu ------USB ハードディスク ------USB ハードディスクリスト<u>(63)</u> ------USB ハードディスクポリシー<u>(14)</u> ------パスワードロック解除承認コード発行<u>(84)</u> -------パスワード修復承認コード発行<u>(88)</u> -------連続初期化<u>(32)</u>

------ツール出力 -----SHReset<u>(97)</u> -----CK-SetInfo<u>(102)</u> ------使用期間設定ツール<u>(107)</u>

------HDPD-SUTB (G) ------ 操作ログ<u>(52)</u> ------ パスワード変更<u>(55)</u> ------ パスワードミスリセット<u>(57)</u> ------ 書き込み禁止<u>(61)</u> ------ 初期化(29)

------HDPD-SUTB(H) ------PC許可<u>(75)</u> -------操作ログ<u>(52)</u> --------パスワード変更<u>(55)</u> ------パスワードミスリセット<u>(57)</u> ------パスワード修復<u>(59)</u> ------書き込み禁止<u>(61)</u> ------初期化<u>(29)</u>

------ 全ての USB ハードディスク ------ 許可情報コピー<u>(82)</u> ------ 一括初期化<u>(36)</u>



共通

USB メモリー USB HDD/SSD

SUHManager のメイン画面について



SUHManager		-	×
Menu SUHManager POJ2↓	HO DATA SUH DATA Version 200 (c) HO DATA DEVIDE, INC.	er	

SUHManager	SUHManagerの情報を表示します。
SUHManagerログ	SUHManagerの操作ログを表示します。
PCUスト	SUHManagerが保持またはUSBメモリーが保有している許可PCおよび、許可候補PCのリストを表示します。また、SUHGetInfoAG.exeを利用して収集したPC情報を読み込み表示することもできます。

SUHManager	- X SUHManager	x
● Menie ■ USBXEU → USD-FEU → / USD-FEU → / USD-FEU → / USD-FEU → / USD-FEU → #USD-FEU → #USD-FEU ● 会社の時代 ● 会社の日代 ● 会社		₽-¢m ₽ f
	「機能査択へ戻る(日) マニュアル(40) 終了(23) 「機能	避状へ戻る(B) マニュアル(M) 終了(X)
JSBN-ドディスクリスト	ドント リストを出力する [CSV出力]をクリックすると、リスト情 報をCSVファイルで出力できます。 シリアルナンバーのリストなどの出力に 便利です。	E-S JE CONED
JSBメモリーボリシー JSBハードディスクポリシ [、]	SUGate4/SHGateの動作ボリシーを表示/編集します。 	
パスワードロック 解除承認コード	SUHManagerで初期化したデバイス用のパスワードロックを解除するコー	・ドを出力します。
パスワード修復承認コード	SUHManagerで初期化したデバイス用のパスワード再設定用のコードを出	力します。
重続初期化	複数のデバイスを最大200本まで連続で初期化することができます。	
ツール出力	SUHManagerで初期化したデバイスで使用するツールを出力する。	
SUReset4 SHReset	SUHManagerで初期化したUSBメモリー用のSUReset4、またはUSBハー SHResetを出力します。	ドディスク用の
CK-SetInfo	簡易PC識別機能を利用時に使用する設定ツールCK-SetInfoを出力します。	\
更用期間設定ツール 	SUHManagerで初期化したデバイス用の使用期間設定ツールを出力します	•
発業ツール	SUHIVIANAger ご初期化したUSBメモリー用の廃棄ツールを出力します。 ※USBメモリーのみ	
製品名	装着されているデバイスの情報を表示します。 ※デバイスが接続されているときのみ表示されます。	
PC許可	収集したパソコン情報から、使いたいパソコンでの使用を許可します。([PC ときのみ表示)	識別]機能が[ON]の
操作ログ	SUGate4/SHGateの操作ログを表示します。	
パスワード変更	SUGate4/SHGateのログインパスワードを変更します。	
パスワードミスリセット	SUGate4/SHGateのログインパスワード連続ミス回数をリセットします。	

書き込み禁止	USBメモリーを書き込みできないよう設定します。 ([ウイルスチェック]機能が[ON]の場合は使用できません) ※USBメモリーのみ
初期化	デバイスを初期化します。
全てのUSBメモリー	デバイスが2本以上接続されている場合のみ表示します。
許可情報コピー	許可PCと許可候補PC情報をコピーできます。 ([PC識別]機能を[ON]にした複数のデバイスを接続しているときのみ表示)
一括初期化	接続しているすべてのデバイスを初期化します。

SUHManager の情報を確認する

◇ Menu	G Millioner (853	
i ⊂ 1 Citorate i ⊂ 1 Citorate i ⊂ Statisticate i ⊂ Statistica	SH4mage Vestion 2.00 (c) 1-0 DATA ERVICE, Roc. SUMmage / 127 - F SM4mage / 127 - F IMMAND AND AND AND AND AND AND AND AND AND	- [SUH/Mar
	総造選択へ戻込的 マニュアル(型) 終了(2)	

画面について説明します。

■ SUHManager パスワード

SUHManager 起動時から、パスワード入力が必要になります。

<u>注意</u> パスワ	ードを忘れた場合、SUHMa
SUHMa	nager をアンインストールし、再
▼設定方法	
1 [起動時	にパスワード認証]にチェッ
2 パスワー SUHManager - /	-ドを設定します。
設定するパスワード パスワード パスワード(新	-ドを入力してください。(最大半角16文字) 2010
※半角英数 ※大文字、 ※使用でき	↓字1~16文字 小文字は区別されます。 モる半角記号は !"#\$%&'()+,/:;<
▼解除方法	
1 [起動時	にパスワード認証]のチェッ
2 設定して SUHManage	こいるパスワードを入力しま r- パスワード ×
(M) (R)	ワード入力 ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

SUHManager				- • ×	
♦ Menu ⇒-QU USBメモリー	USBメモリー情報				
USBメモリーリスト	ドライブレター	Program Area / Data /	Area = 'E'		
- 🎤 パスワードロック解除承認	シリアルナンバー	ECED070007008A23A	9647023		
	初期胎门状態	利用的已济			
● ■ ツール出力	リスト登録情報				
	所属				
- 使用期間設定ツール	名前				
	メモ				
	ポリシー				
· @ パスワードミスリセット	適用されているポリシ	— Policy - 01_初期化時。	パスワード設定+ビント表示ON		
一 ク 書き込み禁止	機能		設定内容	^	
	パスワード関連				
	初回起動時強制	パスワード設定	OFF		
	パスワード最小文	字数	4		
	パスワード文字制	限	OFF		
	<	50)		>	

デバイス情報	接続されているデバイスの情報を表示します。
ドライブレター	デバイス本体のドライブ文字(番号)が表示されます。
シリアルナンバー	接続されているデバイスのシリアルナンバーを表示します。 ※デバイスに貼られているハードウェアシリアル番号(S/N)ではなく、デバイス自体の 個別情報です。
リスト登録情報	デバイスの初期化時にリスト登録情報に設定した内容が表示されます。
ポリシー	デバイスの初期化時に適用したポリシーの設定内容が表示されます。
取り外す	クリックするとデバイスをパソコンから取り外します。

目次

はじめに

導入する

機能を使う

困ったときには

付録

nager]をクリック



anager を起動できません インストールする必要があります。

ックします。

- ①入力 ② ①と同じ文字列を入力
- ③クリック
- <=>?@[]^_`{|}~
- ックを外します。
- ます。
- ①入力
- └ ②クリック

共通

共通

■ マスターコード

「マスターコード機能」を使うときに設定が必要です。 任意の文字列を半角16文字以内で入力してください。 ※「マスターコード機能」を使わないときは、設定不要です。

マスターコードを設定後に変更した場合、「パスワード修復機能」「パスワード

ミスロック遠隔解除」等が利用できなくなります 「マスターコード機能」及び「パスワードミスロック遠隔解除」を利用するデバイスには、マ

スターコードに紐づく情報が埋め込まれるためです。

変更するときは十分ご注意ください。

■ アップデート確認

アップデート可能な最新のソフトウェアがないか確認します。 アップデートファイルが見つかった場合、ダウンロードするための Web サイトを開く案 内画面が表示されます。 定期的なアップデートの確認をお勧めします。

※インターネット接続環境が必要です。

起動時に確認する	チェックすると、SUHManagerの起動時に自動で確認します。			
専用のプロキシ設定を使用する	専用のプロキシ設定が必要な場合は、チェックして、設定します。			
確認	今すぐ手動で確認します。			



プロキシ設定をする

[専用のプロキシ設定を使用する]にチェックし、以下を設定します。

SUHManager - プロキシ	設定		2
プロキシサーバー ポート			
ユーザー名とパスワ 必要でない場合は(ードが必要な場合は入力してください。 可も入力しないでください。		
ユーザー名			
パスワード			
		ОК	キャンセル

プロキシサーバー	プロキシサーバーのアドレスを入力します。
ポート	プロキシサーバーのポートを入力します。
ユーザー名	必要に応じて、プロキシにアクセスする際のユーザー名を入力します。
パスワード	必要に応じて、プロキシにアクセスする際のパスワードを入力します。

■ データバックアップ/復元

目次 SUHManager の各種設定・データファイルのバックアップ・復元ができます。 ※復元は現在の設定内容に上書きされます。 はじめに 必要に応じて、バックアップ・復元する情報を選択できます。 (SUHManager 設定 /SUHManager ログ /USB メモリーリスト /USB ハードディスクリ スト /PC リスト / ポリシー) 注意 バックアップ・復元する情報を選択する場合 導入する 「SUHManager 設定」と「ポリシー」には、KEY-ID 情報が含まれます。 そのため、「SUHManager 設定」を復元せずに「ポリシー」を復元することできません。 また、異なる KEY-ID を設定した SUHManager で出力した「ポリシー」を復元することはで きません。 ヒント パソコンを入れ替える場合 SUHManager をインストールしているパソコンを入れ替える場合、本機能を利用すると環 機能を使う 境を移行できます。 詳しくは【パソコンを入れ替える場合(環境移行する)】(137ページ)をご覧ください。 困ったときには 付録

KEY-ID

以下を表示します。 Date: KEY-ID の生成日 Note: KEY-ID 生成時に入力したメモ

SUHManager の操作ログを表示する

保存可能なログは最大 10,000 件です。 10,000 件を超えた場合、最も古いログから順に上書きして保存されます。

ger				- 🗆 X	— [SUHManager ログ]クリ
u SUHMana	SU-Manager操作0グ				
HManager 日グ リスト				検索(E)	
	No EIA 00002 2016/11/17 10:34 00001 2016/11/17 10:32	律作内容 25 アップデート確認 16 起動	シリアルナンバー	循考	
	٢			>	
	全有国家			CSV出力	
		1	10-1010 F3/D)	100 88700	

操作ログ 検索 入力した文字列をログの中から検索します。 日時 操作した日付・時間 操作内容 操作内容 シリアルナンバー 操作対象のデバイスのシリアルナンバー ※デバイスに貼られているハードウェアシリアル番号(S/N)ではなく、デバイス自体の個別情報です。 備考 操作対象のパソコン情報等を表示 全削除 操作ログをすべて消去します。 CSV出力 CSVファイル形式で操作ログを出力します。

▼操作内容一覧

操作内容	
起動	SUHManagerを起動した。
起動失敗 - パスワードミス	誤った起動パスワードを入力し、SUHManagerの起動に失敗した。
終了	SUHManagerを終了した。
USBメモリー認識	対象デバイスを認識した。
USBハードディスク認識	
USBメモリー取り外し	対象デバイスが取り外された。
USBハードディスク取り外し	
USBメモリーリストから削除	デバイスリストから選択したデバイス情報を削除した。
USBハードディスクリストから削除	
USBメモリーリストをCSVファイルに保	デバイスリストをCSV形式のファイルに保存した。
存	
USBハードディスクリストをCSVファイ	
ルに保存	
パスワード変更	対象デバイスのパスワードを変更した。
パスワード変更失敗	現在のパスワードに誤ったパスワードを指定した。
パスワード変更失敗	現在のパスワードに誤ったパスワードを設定し、既定ミス回数に達した。
- ミス連続回数が制限値に到達	
パスワード変更失敗	現在のパスワードに誤ったパスワードを指定し、最大累積ミス回数(100回)に達した。
- ミス連続回数が制限値に到達(2)	
許可設定	パソコンの許可設定をした。

(共通

共通

許可候補設定	パソコンの許可候補設定をした
PCリストに追加	PCリストにパソコン情報が追
PCリストから削除	PCリストからパソコン情報を
パスワードロック解除承認コード発行	パスワードロック解除承認コー
パスワードロック解除承認コード発行 -	パスワードロック解除コードの
	対免デバイフのパフロードミニ
	対象デバイスのパスノードミン
パスワード修復 - 矢敗	対象デバイスのパスワードの修
書き込み禁止	│データ保存領域を書き込み禁」 │
書き込み許可	データ保存領域を書き込み可能
初期化	対象デバイスを初期化した。
ポリシー編集	[ポリシー]を編集した。
標準ポリシー変更	標準で表示されるポリシーを変
SUReset4/SHReset出力	SUReset4/SHResetを出力し
CK-SetInfo出力	CK-SetInfoを出力した。
使用期間設定ツール出力	使用期間設定ツールを出力した
起動パスワード有効	SUHManagerの起動パスワー
起動パスワード無効	SUHManagerの起動パスワー
USBメモリー操作ログを削除	対象デバイスの操作ログを削除
USBハードディスク操作ログを削除	
USBメモリー操作ログをファイルに保存	対象デバイスの操作ログをファ
USBハードディスク操作ログをファイル	
	ハスワート修復承認コートを知
バスリード修復承認コード発行 - 矢敗	バスリード修復承認コードの発
廃棄ツール出力 	セキュリティUSBメモリー廃す
マスターコード 設定	マスターコードを設定・変更し
アップデート 確認	アップデート有無を確認した。
アップデート 発見	新しいバージョンが公開されて
起動時にアップデート確認設定	SUHManager起動時のアップ
プロキシ設定 変更	プロキシ設定を変更した。
バックアップ 実行	各種データファイルをバックフ
復元 実行	各種データファイルを復元した

E。 加された。	日次
- ドを発行した。	
)発行に失敗した。	C
「回数をリセットした。	はじ
復した。	め
	(C
- 状態にした。	
状態にした。	
	導
変更した。	소
- Co	a s
<u>-</u> °	
ドを設定した。	
ドを解除した。	
にした。	
イルに保存した。	機能を
行した。	使
行に失敗した。	Ĵ
『ツールを出力した。※USBメモリーのみ	
t	
いることを発見した。	
デート確認動作の設定をした。	_
	困
^ッ プした。	2
<u>-</u> ,	に
	しきには
	1.00

USB メモリー USB HDD/SSD

操作ログ 検索 入力した文字列をログの中から検索します。 日時 操作した日付・時間 操作内容 操作内容 コンピューター名 操作したコンピューター (パソコン)名 アカウント名 利用者(ユーザー名) MAC パソコンのMACアドレス 備考 操作したアプリケーション名を表示 全削除 操作ログをすべて消去します。 CSV出力 CSVファイル形式で操作ログを出力します。

▼操作内容一覧

操作内容	
ログイン	ログインした。
ログイン(書き込み禁止)	SUGate4/SHGate
ログイン - 失敗	ログインに失敗した
ログイン - 失敗 [パスワードミス]	誤ったパスワードで
ログイン - 失敗[ミス連続回数が制限値に	誤ったパスワードで
到達]	
ログイン - 失敗[ミス連続回数が制限値に	誤ったパスワードで
	ハスワート変更をし
パスリード変更 - 矢敗[パスリードミス]	現在のバスワードに
バスリード変更 - 矢敗 ミス連続回数が制	現在のバスワードに
限値に到達(2)]	
パスワード設定	SUGate4/SHGate
パスワード設定 - 失敗[ミス連続回数が制	現在のパスワードに
限値に到達]	
パスワード設定 - 失敗[ミス連続回数が制	現在のパスワードに
限値に到達(2)]	
パスワード修復申請コード発行 	遠隔パスワード修復
パスワードロック解除申請コード発行	遠隔ロック解除用の
パスワード有効期限切れ	ポリシーで設定した
パスワード修復	パスワード修復をし
パスワード修復 - 失敗	パスワード修復に失
書き込み禁止	データ保存領域を書
書き込み禁止 - 失敗	データ保存領域の書
書き込み許可	データ保存領域を書
書き込み許可 - 失敗	データ保存領域の書
SUReset4/SHReset実行	SUReset4/SHReset
SUReset4/SHReset - 成功	SUReset4/SHReset
SUReset4/SHReset - 失敗	SUReset4/SHReset
パスワードミスリセット実行	SUHManagerでパフ
パスワードミスリセット - 失敗	パスワードミスリセ
承認コードによるパスワード修復 - 成功	パスワード修復承認

デバイス操作ログを確認する

SUGate4/SHGate などの操作ログを確認します。 保存可能なログは最大 1.000 件です。 1,000 件を超えた場合、最も古いログから順に上書きして保存されます。

SUHManagerを起動します。

ヒント まだデバイスを接続しないでください

SUGate4/SHGate が動作していると SUHManager は起動しません。デバイスを取り外してく ださい。







[操作ログ]をクリックします。



※Macでコンピューター名に日本語を使用している場合、ローマ字に変換して表示されます。

こて「書き込み禁止」にチェックをつけた状態でログインした。

ログインしようとした。

ログインしようとし、最大連続ミス回数に達した。

ログインしようとし、最大累積ミス回数(100回)に達した。

た。

誤ったパスワードを指定した。

誤ったパスワードを指定し、最大連続ミス回数に達した。

初回起動時のパスワードを設定した。

誤ったパスワードを指定し、最大連続ミス回数に達した。

誤ったパスワードを指定し、最大累積ミス回数(100回)に達し

用の申請コードを発行した。

解除申請コードを発行した。

パスワード有効期限に達した。

た。

敗した。

き込み禁止設定にした。

き込み禁止設定に失敗した。

き込み可能状態にした。

き込み許可に失敗した。

tで初期化した。

tでの初期化が正常に終了した。

tでの初期化に失敗した。

スワードミスリセットをした。

ットに失敗した。

コードによるパスワード修復処理に成功した。

	人员
	k k
	しめに
	導入す
	る
	_
	機
	を使
	5
た。	
た。	困った
	とき
	には
	_
	付録

承認コードによるパスワード修復 – 失敗	誤ったパスワード修復承認コードで、パスワード修復処理をしようとした。
[承認コード不適合]	
承認コードによるパスワードロック解除 -	パスワードロック解除承認コードによるパスワードロック解除処理に成功した。
成功	
承認コードによるパスワードロック解除-	誤ったパスワードロック解除承認コードで、パスワードロック解除処理をしようとした。
失敗 [承認コード不適合]	
プログラム領域アップデート - 成功	プログラム領域をアップデートした。
プログラム領域アップデート - 失敗	プログラム領域のアップデートに失敗した。
プログラム領域アップデート - 発見	プログラム領域のアップデートが見つかった。
プログラム領域アップデート - キャンセル	プログラム領域のアップデートをキャンセルした。
TMUSBアクティベーション	TMUSBのアクティベーションをした。
TMUSBライセンス更新	TMUSBライセンスを更新した。
TMUSBライセンス更新- 失敗	TMUSBライセンスの更新に失敗した。
アップデート – 成功	別途提供するデバイス用アップデーター等でアップデートした。
アップデート – 失敗	別途提供するデバイス用アップデーター等でのアップデートに失敗した。
アップデート – 発見	アップデートを発見した。
その他アップデート	別途提供するその他のアップデーター等でアップデートした。
その他アップデート- 失敗	別途提供するその他のアップデーター等でのアップデートに失敗した。
使用期間制限 - 期間設定	使用期間設定ツールで、使用期間を設定した。
使用期間制限 - 使用開始	使用期間内で初めて利用した。
使用期間制限 - 期間超過	使用期間を超えて利用しようとした。
LanScope Cat未起動	LanScope Catが動作していない環境で、SUGate4を実行し、起動が制限された。

USB メモリー USB HDD/SSD

パスワードを変更する

SUHManager で初期化したデバイスのパスワード パスワードおよびヒントを変更しても、デバイス内 ※パスワードを設定してないデバイスは、パスワー





-ドを変更する	長
で初期化したデバイスのパスワードおよびヒントを変更します。 なビントを変更しても、デバイス内のデータは消去されません。 設定してないデバイスは、パスワード変更はできません。	はじめ
の場合、パスワード変更はできません	12
スワードを忘れてしまったとき	
賃 バスワードミス回数が 99 回に達したとき Aanager で初期化が必要です。初期化するとデータ保存領域内のデータはすべて消去されます。 (<u>スターコード機能 (18 ページ)]</u> を ON にしている場合、[<u>パスワード修復機能 (59 ページ)]</u> きうことで、パスワードを再設定(実質パスワードの変更)できます。	導入する
nagerを起動します。	L
まだデバイスを接続しないでください SUGate4/SHGate が動作していると SUHManager は起動しません。デバイスを取り外してく ださい。	機能を使
デバイスをクリックします。	
+ B × # 過設定 USB J- ドディスク設定 USB J- ドディスク設定 - デバイスを選び、クリック	困ったときには
x1444903 72-27 X 400 187 760	付録



現在のパスワード	現在設定されているパスワードを入力します。 (設定可能な文字や文字数は、設定したポリシーにより異なります。) ※大文字・小文字は区別されます。
新しいパスワード	新たにパスワードとして設定する文字列を入力します。 (設定可能な文字や文字数は、設定したポリシーにより異なります。) ※大文字・小文字は区別されます。
新しいパスワード(確認)	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力します。
現在のヒント	現在設定されているヒントを表示します。
ヒント	任意で、新たにヒントとして設定する文字列を入力します。 (最大64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。 ※適用されるポリシーで[ヒント表示]が[ON]の場合のみ、設定が可能です。



パスワード入力の連続ミス回数をリセットします。 ログインやパスワード変更時にパスワード入力を連続でミスして、デバイスにログインできな くなった場合に、このリセットにより再びログイン操作ができるようになります。(パスワード ミス可能回数は設定したポリシーにより異なります)









6 [OK]をクリックします。 SUHManager \times パスワードを変更しました。 クリック OK •

以上で、パスワード・ヒントの変更は完了です。

目次 はじめに 導入する SUGate4/SHGate が動作していると SUHManager は起動しません。デバイスを取り外してく

デバイスを選び、クリック

①[パスワードリセット]をクリック

- [リセット]をクリック









USB メモリー USB HDD/SSD

ミスできる残り回数	パスワードをミスできる残り回数。 ログインやパスワードの変更に成功、または初期化するとポリシーで設定したパスワード連 続ミス回数に戻ります。
累積ミス回数	累積のパスワードミス回数。 ログインやパスワードの変更に成功、または初期化すると"0"に戻ります。
リセット	パスワードの連続ミス回数をリセットします。 入力ミスを一回もしていない状態や累積ミス回数が100の状態ではリセットできません。

ヒント 連続で入力ミスをしても、一度ログインまたはパスワード変更ができれば、ミス 回数は自動でリセットされます



⇒[ミスできる残り回数]がポリシーで設定したパスワード連続ミス回数に戻ります。

以上で、パスワードの連続ミス回数のリセットは完了です。

リセットを繰り返し、累積で連続100回パスワード入力ミスすると、リセット 自体できなくなります その場合、初期化する必要があり、データ保存領域内のデータはすべて消去されます。

ります。



€ SUHManager	- 0 X
Note 1515 View 1515 View 1515 View 1515	共通設定 USBメモリー設定 USB/\ードディスク設定
	1941年8月3 マニップル320 話 702





- ②[パスワード修復]をクリック

USB メモリー

ヒント	デバイスに適用 なっている場合	中のポリシーの「初回起動時強制パスワード設定」が[OFF] に
	パスワードとヒン	ト(任意)を設定します。
	Statuser Versee Ver	- ○ × +10-1-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10
	パスワード	パスワードとして設定する文字列を入力します。 (設定可能な文字や文字数は、設定したポリシーにより異なります) ※大文字・小文字は区別されます。
	パスワード(確認)	[パスワード]と同じ文字列を入力します。
	ヒント	ヒントとして設定する文字列を入力します。(最大64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。 ※適用されるポリシーで「ヒント表示」が「ONIの場合のみ、設定が可能です。







以上で、パスワード修復は完了です。



をご使用いただけません。









以上で、書き込み禁止設定は完了です。

USB メモリー

USB メモリー USB HDD/SSD

初期化したデバイスの情報

SUHManager で初期化したデバイスの情報を表示





3	デバイス情報を表示します。
	-

SUHManager						- 🗆 🗙	ГІ	1
	US8/\ードディスクリスト							
			検索	ГІ				
	No	5170H75H7-	ΝX.	Λ£	jt	1	ĮC)
		市政会				CSV出力		
< >>								

シリアルナンバー	初期化したデバイスのシリ ※デバイスに貼られているハ- です。		
所属			
氏名	初期化時に入力した登録情		
ХŦ	することができます。		
ハードウェアシリアル番号			
削除	デバイスのリストから、該		
CSV出力	CSVファイル形式でデバイ デバイスのシリアルナンバ		

報を確認する	長次
示します。	_
	はじめ
ごさい JHManager は起動しません。 デバイスを取り外してく	
	導入する
デバイスを選び、クリック	機能を使う
JSBメモリーリスト]または JSBハードディスクリスト]をクリック	困ったときには
・リアルナンバー ハードウェアシリアル番号(S/N)ではなく、デバイス自体の個別情報	付 録
特報を表示します。下記、[登録情報編集]の手順で任意に変更	_
ホンチューッパノフ たりほん トナナ	
&当 9 るテハ1 人 ⁄ と則际しま 9 。 ズイス 情報を出力します	
バー ヘ 時報 で 山 刀 しゅ 9 。 バー などの一覧を作成する場合などに便利です。	

USB メモリー USB HDD/SSD









USB メモリー USB HDD/SSD

PC 識別する

PC 識別機能を使うと、デバイスが動作するパソコンを限定できます。 ※本機能は Mac ではご利用いただけません。

本機能を使う場合、デバイスを使うパソコンにネットワークアダプターが必要です

■ パソコン情報を取得し、SUHManager で許可設定をする

以下の手順でデバイスに使用するパソコンの許可設定をしてください。

<u>Step1:ポリシーを設定する</u>	<u>67 ページ</u>
<u>Step2:デバイスを初期化する</u>	69 ページ
<u>Step3:PC 情報を収集する</u>	71 ページ
Step4:PC 許可する	75 ページ

ヒント ●デバイス内の許可 PC・許可候補 PC 情報を別のデバイスにコピーできます 【■許可情報のコピー】(82ページ)をご覧ください。 ーパソコンにデバイスを挿すと、許可されているパソコンかどうかデバイス内 を検索します

> ※検索時間はデバイスを使用する環境により異なります。 パソコンの検索は途中でキャンセルできません。







※[PC識別]機能以外の項目は、任意で設定してください。

USB メモリー USB HDD/SSD

Step2:デバイスを初期化する



以上で、ポリシーの設定は完了です。 【Step2:デバイスを初期化する】(69ページ)にお進みください。



[PC 識別]機能を [ON] にしたポリシーをデバイスに適用するために、初期化します。

初期化すると、データ保存領域のデータはすべて消去されます。必要なデータがある場合は、初 期化の前にデータを別のメディア(DVDやハードディスク)にコピーするなどして、バックアップを

SUGate4/SHGate が動作していると SUHManager は起動しません。デバイスを取り外してく

デバイスを選び、クリック

①[初期化]をクリック

②適用するポリシーを選択

③[USBメモリーリスト登録情報]または[USB ハードディスクリスト登録情報]を任意で入力 ※入力した内容は[USBメモリーリスト] 画面または[USBハー ドディスクリスト]画面に表示されます。

④[初期化]をクリック









機能を使う

目次

はじめに

USB メモリー USB HDD/SSD

ヒント 選択したポリシーが「初回起動時強制パスワード設定」を[OFF]にしている場合 初期化と同時に、パスワードとヒント(任意)を設定します。 Meru Meru USBSHU→ </ USBメモリー(Eドライブ)の内容及び設定を初期化します。 適用されるポリシ Policy - 01_初期化時パスワード設定+ビット表示ON 11期代と同時に指定する 入力する パスワード(確認) ストに登録されます。(省略可 パスワードは最低4文字必要です 本操作を行うと、USBメモリー内のデータが全て消去されます 福能灌択へ戻る(日) マニュアル(州) 終了(3) パスワード パスワードとして設定する文字列を入力します。 (設定可能な文字や文字数は、設定したポリシーにより異なります) ※大文字・小文字は区別されます。 [パスワード]と同じ文字列を入力します。 パスワード(確認) ヒント ヒントとして設定する文字列を入力します。(最大64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。 ※適用されるポリシーで[ヒント表示]が[ON]の場合のみ、設定が可能です。



Step3:PC 情報を収集する

デバイスを使用するパソコンの情報を、SUHManager で許可する必要があります。 まずデバイスが使用できる許可 PC および許可候補 PC の情報を、以下のいずれかの手順で収 集します。

▼デバイスを使用するパソコンに接続する 71ページ

▼デバイスを接続せずに PC 情報を収集する 73 ページ

※デバイスを使用するパソコンが近くにない場合は「USBメモリーを接続せずに PC 情報を収 集する|または「USB ハードディスクを接続せずに PC 情報を収集する|が便利です。

▼デバイスを使用するパソコンに接続する



管理者以外のユーザー(デバイスの使用者等)が本操作をすることもできます。

デバイスを使用するパソコンに接続し、SUGate4/SHGateを起動します。 ⇒許可候補へ追加画面が表示されます。

SUGate4 - 許可候補へ追加 お使いのPCまたはアカウントは使用許可されていません。 許可候補リストにアカウント情報を追加してください。 IODATA-PC コンピューター IODATA アカウント MACアドレス アダプタ情報 コメント キャンセル(C)

※画面は、USBメモリーの場合(SUGate4)



取り外し可能なネットワークアダプターを選択した場合、デバイスの接続時にネットワー クアダプターが接続されていないとパソコンが認証されず、ご使用いただけません。

③クリック

 ②任意で入力 ※コメントはPCリストに表示されます。

①選択

MACアドレスが複数ある場合は選択し、[OK]をクリックします。

Active Directory 環境のように使用するパソコンが都度異なる場合には、 使用するすべてのパソコンやそのアカウントの情報を収集する必要があります

●同一のパソコンでも、複数のアカウントで使用する場合は、使用するすべて








USB メモリー USB HDD/SSD



※画面は、USBメモリーの場合(SUGate4)



デバイスをパソコンから取り外します。

※取り外し手順についてはデバイスに添付の取扱説明書をご覧ください。



以上で、PC 情報の収集は完了です。 【Step4: PC許可する】 (75ページ) にお進みください。 ▼デバイスを接続せずに PC 情報を収集する

SUHGetInfoAG.exe を利用し、デバイスを接続せずに PC 情報を収集します。



- ヒント さい
 - ●管理者以外が agi ファイルを作成する場合 もらってください。

「SUHGetInfoAG.exe」ファイルをユーザーのパソコンにコピーします。

コピーした[SUHGetInfoAG.exe]をダブルクリックします。

3

MACアドレスが複数ある場合は選択し、「OK]をクリックします。 ③ SUHGetInfoAG 下記の情報から、PC情報ファイル(AGIファイル)を作成します。 コンピューター IODATA-PC IODATA アカウント - ①選択 0. масляла アダプタ情報 ②任意で入力 コメント キャンセル Version 2.03 ③クリック



目次

はじめに

導入する

機能を使う

困ったときには

付録

- ●同一のパソコンでも、複数のアカウントで使用する場合は、使用するすべて
- Active Directory 環境のように使用するパソコンが都度異なる場合には、
- 使用するすべてのパソコンやそのアカウントの情報を収集する必要があります

● SUHGetInfoAGの対応 OS は 【■ 動作環境】 (6 ページ) をご覧くだ

『SUHManager』CD-ROM内の SUHGetInfoAG フォルダーをユーザーに配布し、操作をして

※コメントはPCリストに表示されます。

③クリック



agi ファイルは「SUHGetInfoAG.exe」が保存されている同じフォルダーに作成されます。



以上で、PC 情報の収集は完了です。 【Step4: PC 許可する】 (75 ページ) にお進みください。 USB メモリー USB HDD/SSD

Step4:PC 許可する

【PC 情報を収集する】で集めたデバイスを使用するパソコンの情報を、SUHManager で許可 します。

○デバイスを使用するパソコンに接続し、PCの情報を収集した場合 ○ SUHGetInfoAG.exe を利用して、PC の情報を収集した場合

▼デバイスを使用するパソコンに接続し、PCの情報を収集した場合

SUHManagerを起動します。







デバイスを選び、クリック

①[PC許可]をクリック

②使用するパソコンの情報にチェック

・③[↓]をクリック







目次

はじめに



USB メモリー USB HDD/SSD

<u>ニント</u>	[PC 許可操作] 表示内容一覧 選択されたパソコン情報は [↓] [↑] で許可候補リストや許可リストに移動します。			
	許可候補リスト	USBメモリーに保存されている許可候補PCのリスト		
	コンピューター名	コンピューター(パソコン)名		
	アカウント名	パソコンのアカウント名		
	コメント 許可候補へ追加またはagiファイル作成時にコメントを入力した に表示されます。			
	MAC	MACアドレス		
	回数	許可したパソコンに接続した回数		
	全選択	リストの全項目を選択します。		
	削除	選択された項目を削除します。		
	優先設定	SUGate4/SHGateの使用許可PC探索時に、優先的に扱われるパソコンを設定します。(最大10台まで設定可能)		
	PCリスト参照	PCリストからパソコン情報を追加します。		
	設定	[許可リスト]の内容の設定を確定します。		







以上で使用 PC の許可設定は終了しました。 これで使用許可したパソコンで使用できます。

- ② [優先設定] をクリックします。
- ③優先設定されたパソコンが許可リストの上位に表示され、背景色がオレンジ色に なります。



USB メモリー USB HDD/SSD





USB メモリー USB HDD/SSD



BHLIR加回 PCUスト参照

設定(5)

補給選択へ戻る(目) マニュアル(例) 終7(3)

②[PCリスト参照]をクリック

ヒント [PC 許可操作]表示内容一覧

選択されたパソコン情報は [↓] [↑] ボタンで許可候補リストや許可リストに移動します。

許可候補リスト	デバイスに保存されている許可候補PCのリスト				
コンピューター名	コンピューター(パソコン)名				
アカウント名	パソコンのアカウント名				
コメント	許可候補へ追加またはagiファイル作成時にコメントを入力した場合に表示 されます。				
MAC	MACアドレス				
回数	許可したパソコンに接続した回数				
全選択	リストの全項目を選択します。				
削除	選択された項目を削除します。				
優先設定	SUGate4/SHGateの使用許可PC探索時に、優先的に扱われるパソコンを設定します。(最大10台まで設定可能)				
PCリスト参照	PCリストからパソコン情報を追加します。				
設定	[許可リスト]の内容の設定を確定します。				

パソコンの情報を許可リストへ追加します。 UHManager - PCリスト確認 選択されたPC情報を許可リストに追加します。 No Tンピューター名 アカウント名 2 0001 IODATA 7327 ①パソコン情報にチェック ※[全選択]をクリックすると、すべて選択できます。

No コンピューター名 アカウント名 0001 XP5_DEV3_SKY 2000

②[許可リストへ追加]をクリック 許可リストへ追加(2) 閉じる(C) 全選択(A) 許可リストに追加されたことを確認し、[設定]をクリックします。 PC許可操作 許可候補Jスト ■ USBメモリー ■ USBメモリース ■ USB ■ USB ■ USBメモリース ■ USB ■ 全選択(A) 削除(1) 🌲 û 許可リスト

①確認

②[設定]をクリック

全選択(3)

優先該定(P) PCリスト参照(R)

設定(5) 補能選択へ戻び8)マニュアル(例) 終了(2)



4

USB HDD/SSD USB メモリー

USB メモリー USB HDD/SSD

■ 許可情報のコピー

デバイスに保存されている許可 PC・許可候補 PC 情報を、別のデバイスにコピーできます。 同じ許可 PC・許可候補 PC 情報を、複数のデバイスに適用したい場合などに、PC 許可操 作を簡略化することができます。

※ポリシーで[PC識別]を[ON]にしたデバイスを2本以上接続している場合のみ実行できます。 ただし、[PC識別]を[OFF]にしたデバイスを同時に接続している場合は実行されません。

SUHManagerを起動します。



コピー元コピー先になるすべてのデバイスをパソコンのUSBポートに接続します。 3

[許可情報コピー]をクリックします。 - クリック ※画面はUSBメモリーの場合 コピー元 コピー元となるデバイスの情報を表示します。 (最大4本まで) ● 日のの一日のの一日のの一日ののののです。 USBメモリー コピー元のデバイスを選択します。 許可/許可候補 コピー元に選択したデバイスが保有している PC情報を表示します。 コピー先となるデバイスリストを表示します。 コピー先 本操作を行うと、コピー先のUSBメモリーが持っている情報は消去され 許可リスト・許可保護リスト共にコピー元のUSBメモリーと全く同じ状態 コピー先のデバイスを選択します。(最大3本ま USBメモリー で) 補給運択へ戻る(B) マニュアル(M) 終了0.0

5 許可情報のコピーを実行します。









すべてのデバイスをパソコンから取り外します。 8

以上でデバイスの許可情報のコピーは完了です。

È意	SUHManager 情報のバックアップ
	管理者 PC が故障してしまった際など、
	れがあります。事前に SUHManager 🕯
	します。 (<u>39 ページ</u> 参照)

目次

はじめに

導入する

機能を使う

困ったときには

付録

コピー元とコピー先の許可リスト、許可候補リスト情報は全く同じ状態になります。



USB メモリー USB HDD/SSD



ユーザーが遠隔地にいる場合など管理者にデバイスを送付することが難しい場合に、ユーザー の手元でパスワードミス回数をリセットできます。 ※本手順ではユーザー側の操作についても案内しています。 ※本機能は Mac ではご利用いただけません。

ヒント 本機能を使うには、「パスワードミスロック遠隔解除」を[ON]にしたポリシーで、デバ イスを初期化する必要があります

■ Step1 ユーザー側: 解除申請コードを発行する



デバイスをパソコンに接続し、SUGate4/SHGateを起動します。

パスワードミスロック中は以下の画面が表示されます。 2 →[パスワード解除申請]をクリックします。

SUGate4 - パスワードレスキュー パスワード連続ミス回数が制限値を超えたため、ログインパスワード変更ができません。 必要な操作を選択してください。 ・クリック パスワード入力可能状態にしたい --> パスワードロック解除申請 パスワードを再設定したい パスワード修復申請(R) 承認コード入力 管理者から入手した承認コードを入力します。 承認コード入力(P) キャンセル(C)



メッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。















4	[OK]をクリックします。		
	SUHManager	×	
	J パスワードロック解除 承認コードを発行しました。		
	ОК		<u> </u>

はじめに

目次



機能を使う

デバイスを選び、クリック

[パスワードロック解除承認コード]で、ユーザーから連絡を受けた解除申請コード

(1)クリック

②解除申請コードを入力

③「承認コード発行」をクリック



USB メモリー USB HDD/SSD



目次 はじめに 導入する 機能を使う ①解除承認コードを入力 ②[解除]をクリック 困ったときには 日付が変わる(深夜0:00)と無効になり、再度解除承認コードの発行が必要になります。

以上でパスワードロック解除承認コードの発行は完了です。

付録

USB メモリー USB HDD/SSD

パスワード修復承認コードを発行する

ユーザーが遠隔地にいる場合など管理者にデバイスを送付することが難しい場合に、ユーザー の手元でパスワードを再設定できます。 ※本手順ではユーザー側の操作についても案内しています。 ※本機能は Mac ではご利用いただけません。

ヒント 本機能を使うには、以下のポリシー設定で、デバイスを初期化する必要があります ・「マスターコード機能」を「ON] ・「遠隔地パスワード修復機能」を[ON]

- Step1 ユーザー側:修復申請コードを発行する
 - デバイスをパソコンに接続し、SUGate4/SHGateを起動します。
- パスワードミスロック中は以下の画面が表示されます。 →[パスワード修復申請]をクリックします。

SUGate4 - パスワードレスキュー パスワード連続ミス回数が制限値を超えたため、ログインパスワード変更ができません。 必要な操作を選択してください。 パスワード入力可能状態にしたい --> パスワードロック解除申請(L) - クリック パスワードを再設定したい パスワード修復申請(R) 承認コード入力 管理者から入手した承認コードを入力します。 承認コード入力(P) キャンセル(C)

3 [OK]をクリックします。



```
管理者からパスワード修復承認コード(40桁)の連絡を待ちます。
5
```


SUHManagerを起動します。

はじめに

目次

機能を使う

①クリック

②修復申請コードを入力

③「承認コード発行」をクリック

5

USB HDD/SSD USB メモリー

USB メモリー USB HDD/SSD

[OK]をクリックします。 4

5 パスワードが再設定されました。タスクトレイのアイコンからログインできます。

以上でパスワード修復承認コードの発行は完了です。

再設定(R) キャンセル(C)

①解除承認コードを入力

· ②パスワード・ヒント(任意)を入力

③[再設定]をクリック

修復承認コードは、その日のうちに入力してください

日付が変わる(深夜0:00)と無効になり、再度修復承認コードの発行が必要になります。

目次

USB メモリー

SUReset4 について

SUReset4 は、USB メモリーを初期化するソフトウェアです。 SUHManager で初期化された USB メモリーを SUHManager がインストールされていない環 境で初期化する場合、SUHManager で出力した SUReset4 を使用してください。 ※ SUHManager で初期化された USB メモリーを初期化するには、SUHManager で出力した SUReset4 が必要です。

ヒント

SUReset4の対応OSは **●** 動作環境 (6ページ)をご覧ください

■ 出力する

SUHManagerを起動します。

目次 ①[SUReset4]をクリック ー ②USBメモリーに適用するポリシーを選択 はじめに - ③任意で入力(最大8文字) ※SUReset4を区別したいときに設定します。 SUReset4画面に識別タグが表示されます。 - ④[出力]をクリック 導入する 出力したSUReset4のポリシーと、USBメモリーに既に適用されているポリシーが異なっ た場合にSUReset4で初期化すると、USBメモリーのポリシーはSUReset4のポリシーに 機能を使う 選択したポリシーが「初回起動時強制パスワード設定」を[OFF]にしている場合 設定する 困ったときには (設定可能な文字や文字数は、設定したUSBメモリーポリシーにより異なります) ヒントとして設定する文字列を入力します。(最大64文字) ※適用されるポリシーで[ヒント表示]が[ON]の場合のみ、設定が可能です。 付録 SUReset4での初期化後、設定したパスワードを画面に表示するかどうかを

以上で SUReset4 の出力は完了です。

■ 初期化する

- アップをしてください アップをしてください。
 - 初期化前の設定状態は保持されません。
 - で初期化できません SUHManager で初期化してください。

3	[実行]を	モクリックします。)	
	1	SUReset4	×	
	USB	メモリー(G ドライブ)の内容及び設定を初期化しま	:व.	
	▲ 本操作 初期化	を行うと、USBメモリー内のデータが全て消去されま 中は他の操作を行わないでください。	す 。	
			実行® ●	一 クリ
	Version		終了凶	
	注意	初期化中は USB	メモリー	を取り外

SUReset4 について

ック

Aしたり、他の操作をしないでください

SHReset について

USB HDD/SSD

4

5 [OK]をクリックします。

以上で SHReset の出力は完了です。

す。

729-5	ハスワートとして設定する文字列を入力します。 (設定可能な文字や文字数は、設定したUSBメモリーポリシーにより異なります) ※大文字・小文字は区別されます。
パスワード(確認)	[パスワード]と同じ文字列を入力します。
ヒント	ヒントとして設定する文字列を入力します。(最大64文字) ※文字数に半角・全角の区別はありません。 ※適用されるポリシーで[ヒント表示]が[ON]の場合のみ、設定が可能です。
SHReset実行時に パスワードを案内 する	SHResetでの初期化後、設定したパスワードを画面に表示するかどうかを設 定します。

98

SHReset について

①フォルダーを選択

②[OK]をクリック

初期化を開始します。 4 SHReset for HDPD-SUT デバイスの 7期化を行うと、保存されたデータ、パスワードはすべて 消去されます。 続行するには、以下の同意ボタンをチェックして フォームに「ORMAT」と入力し、実行ボタンを押してください。 初期會認 ✓ 消去に同意します FORMA Ver: 1.0.0.11 < 戻る(B) 実行 キャンセル ⇒初期化とフォーマットを開始します。しばらくお待ちください。 5 [完了]をクリックします。 SHReset for HDPD-SUT デバイスの初期化が完了しました。 再度お使いいただく際は、 USBの抜き差しを行い、USBデバイスを再認識させてください。 USB HDD/SSDをパソコンのUSBポートに接続します。 初期化するUSB HDD/SSDは1台だけ接続します 同時に複数のUSB HDD/SSDを初期化することはできません。 USB HDD/SSDをパソコンから取り外します。 6 ※OSの取り外し処理は不要です。そのまま取り外してください。 以上で初期化は完了です。 ヒント SHResetで初期化しても、操作ログの内容は削除されません ●PC識別機能が有効なUSB HDD/SSDを、PC識別機能が無効に設定されている ポリシーのSHResetで初期化した場合、USB HDD/SSD内に保存されている 許可/許可候補PC情報はすべて削除されます せん。 SHResetの出力時に選択したポリシーがUSB HDD/SSDに適用されます 出力したSHResetのポリシーと、対応USB HDD/SSDに既に適用されているポリシーが異なった場

■ 初期化する

出力した SHReset で、デバイスを初期化します。 SUHManager で初期化されたデバイスを SUHManager がインストールされていない環 境で初期化する場合、SUHManager で出力した SHReset が必要です。

●必要なデータがある場合は、あらかじめUSB HDD/SSD内のデータのバックアッ プをしてください 初期化すると、データ保存領域のデータはすべて消去されます。必要なデータがある場合は、 初期化の前にデータを別のメディア(DVD やハードディスク)にコピーするなどして、バック アップをしてください。 SUHManager で初期化した USB HDD/SSD は、USB HDD/SSD 添付の初期 化ソフトウェア「SHReset」では初期化できません 初期化前の設定状態は保持されません。 「マスターコード機能」が [ON] になっている USB HDD/SSD は、SHReset で初期 化できません SUHManager で初期化してください。

ヒント

SHReset について

目次 ★ ①【注意】の内容をよく読み、 [消去に同意します]にチェック はじめに ・② FORMAT と入力 ③[実行]をクリック 導入する 初期化中は USB HDD/SSD を取り外したり、他の操作をしないでください 機能を使う 困ったときには 付録 PC識別機能が有効に設定されているポリシーのSHResetで初期化した場合、PC情報は削除されま

合にSHResetで初期化すると、USB HDD/SSDのポリシーはSHResetのポリシーに変更されます。

USB メモリー USB HDD/SSD

4

簡易 PC 識別(CK-SetInfo) について

CK-SetInfo を使うと、デバイスに対して使用パソコンを簡易的に制限できます。 ユーザーはデバイスの管理者から CK-SetInfo を入手し、実行することでデバイスの使用許可 設定をすることができます。 ※ポリシーで「簡易 PC 識別」を [ON] にしたデバイスで利用できます。 ※本機能は Mac ではご利用いただけません。

注意

CK-SetInfo は厳重に管理してください

安易にコピーして使うとセキュリティ上重大な問題になる可能性があります。

2

CK-SetInfoの対応OSは (■動作環境) (6ページ) をご覧ください

■ 出力する

SUHManagerを起動します。

設定するデバイスをクリックします。

5 [OK]をクリックします。

以上で CK-SetInfo の出力は完了です。

- ①フォルダーを選択

②[OK]をクリック

USB メモリー USB HDD/SSD

以上で設定解除は完了です。 CK-SetInfoをコピーして使用した場合はファイルを削除してください。

■ 設定する

1 管理者から受け取った「CK-SetInfo」を利用するパソコン上(デスクトップなど) にコピーします。

2 CK-SetInfoを起動します。

以上で設定は完了です。

CK-SetInfo をコピーして使用した場合はファイルを削除してください。

USB メモリー USB HDD/SSD

使用期間設定ツールについて

使用期間設定ツールを使うと、デバイスに使用可能期間を設定できます。 ※ SUHManager で初期化したデバイスの設定をするには、SUHManager で出力した使用期 間設定ツールが必要です。

	- · ×
	+ 300
SUH Manager	り USBメモリー設定
Wester 2009 (2) Ho DATA BOADE INC.	USBハードディスク設定

再設定する

すでに CK-SetInfo で設定されている PC に対し、管理者から新たに受け取った CK-SetInfo でセキュリティ情報を上書きします。

新しい CK-SetInfo に設定されているセキュリティ情報によっては、今まで使用可能だった デバイスが使用できなくなる場合もあります。

管理者から受け取った[CK-SetInfo]を利用するパソコン上(デスクトップなど) にコピーします。

CK-SetInfoを起動します。 2

4 再設定します。

5 [完了]をクリックします。 CK-SetInfo - 完了 使用許可PCに設定しました。 クリック < 戻る(四) 完了 キャンセル

以上で再設定は完了です。

CK-SetInfo をコピーして使用した場合はファイルを削除してください。

バイスを選び、クリック

①[使用期間設定ツール]をクリック

②任意で入力(最大8文字)

※使用期間設定ツールを区別したいときに設定します。 使用期間設定ツール画面に識別タグが表示されます。 - ③[出力]をクリック

以上で使用期間の設定は完了です。

 ヒント 使用期間中の動作 ※画面はUSBメモリ SUGate4/SHGate 起動時に メッセージ表示 	ーの場合 ログイン画面に使用期限が表示 SUGate4 - ログイン	
SUGate4 てのUSBメモリーの使用期間は、2014/04/11 00:00 から 2014/04/30 23:59 です。	パスワード入力 使用期限:2014/04/30まで 書き込み禁止(W) ヒント(出) QK キャンセル(C)	
 使用期間を過ぎたとき SUGate4/SHGate 起動時、エラーが表示 デバイス使用期間の再設定をしてください 	えされログインできません。 ヽ。	

廃棄ツールについて

した廃棄ツールが必要です。

データ保存領域	データ保存領域のパスワー データ保存領域内はすべて(
プログラム領域	プログラム領域内のデータ れます。
その他設定情報	USBメモリー内に保存され 操作ログなどを削除します。

- VID (Vender ID)
- PID (Product ID)
- ・USB シリアルナンバー※
- 廃棄処理結果
- USB メモリー自体の個別情報です。

※USBメモリー本体に記載・貼付されているハードウェアシリアル番号 (S/N) ではなく、

USB メモリー

USB メモリー

	目次
せん こなるように設定してある場合は、廃棄処理中に 更してください。 たに廃棄するために、データを消去した上 す	はじめに
メモリー内のデータはすべて消去されます ってください。	導入
. ださい ださい。	八する
妾続します。 ∶す	機能を使う
	_
をクリックします。	困ったときには
	_
こ接続された USB メモリーを認識します。	付録
メエ按祝しに場合、エフー 囲 囲か衣不	
パリコンからセキュリティーISBメモリーを	

廃棄処理するすべてのUSBメモリーにチェックし、[実行]をクリックします

廃棄処理するセキュリティUSBメモリーのアクセスランプが点滅していること を確認します。

[確認したのでアクセスランプを消灯する]にチェックし、[次へ]をクリックします。

廃棄対象のドライブを確認してください。 現在アクセスランプが点域しているセキュリティUSBメモリーが廃棄対象です。	
廃棄対象セキュリティUSBメモー	— ①チェック
1 ドライブレター:G 増認したのでアクセスランプを消灯する(1)	
2 ドライブレター:H 【】 推認したのでアクセスランプを消灯する(2)	
3 ドライブレター	
4 ドライブレター	
次 (」) > (キャンセル(<u>C</u>)	— ②[次へ]クリック
<u>ヒント</u> ●すべてのチェックボック	フスにチェックしてください
●チェックをつけた2、3秒	ゆ後にアクセスランプが消灯します

11

ネ	刃期画面が表示されます。 廃棄処理を終了する場合は、[終]	7]]をクリックして画面を閉	じます。
	セキュリティUSBメモリー廃棄ツール for ED4 ×			
	本ソフトウェアはセキュリティUSBメモリーを安全に廃棄するために、データを消去した上で 使用不可能な状態にするものです。			
	接続セキュリティUSBメモリー			
	1 ドライブレター:			
	2 65/71.5-			

以上で廃棄処理は完了です。

困ったときには

USB メモリー

■弊社ホームページをご覧ください サポート Web ページには、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されてい ます。こちらも参考にしてください。 ⇒ <u>https://www.iodata.jp/support/</u>

■トラブルの状態と対処 エラーメッセージ等トラブルが発生した場合は、下記を参考にしてください。 なお、エラーメッセージについては、USBメモリー内の「画面で見るマニュアル」も合わせ てご確認ください。

<u>SUHKeyID でのトラブル ([No.Dxxx])</u>

SUHManager でのトラブル ([No.Cxxx])

CK-SetInfo でのトラブル ([No.Exxx])

SUHGetInfoAG でのトラブル ([No.Fxxxx])

<u>SUReset4 でのトラブル ([No.Bxxx])</u>

<u>SUGate4 でのトラブル ([No.Axxx])</u>

使用期間設定ツールでのトラブル ([No.Mxxx])

<u>廃棄ツールでのトラブル ([No.Jxxx])</u>

SUHKeyID でのトラブル ([No.Dxxx])

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処
D001	Guestアカウントでは本ソフトウ	Guestアカウントで動作させた。	Windowsの管理者(Administrator)権限か、ユーザー
	エアはご使用できません。		アカウントでご使用ください。
D002	お使いのOSでは本ソフトウェア	対応外のOSで動作させた。	対応OSで動作させてください。なお、SUHKeyIDは
	はご利用できません。		SUHManagerの動作環境と同じです。(<mark>【■ 動作環境】</mark>
			<u>(6ページ)</u> 参照)
D003	製品シリアルナンバーには12桁の	[製品シリアルナンバー]欄に、半角英数字	SUHManager(SUHM)の製品シリアルナンバーを確
	半角英数字を入力してください。	以外を入力した。	認し、半角英数字で入力してください。
D004	製品シリアルナンバーが不正です。	SUHManager(SUHM)または	SUHManager(SUHM)または
	SUHMのシリアルナンバーを入力	SUManager4(SUM-S4)の製品シリアル	SUManager4(SUM-S4)の製品シリアルナンバーを
	してください。	ナンバーが入力されていない。	再度確認し、正しい値を入力してください。
D005	製品シリアルナンバーが不正です。	SUHManager(SUHM)の製品シリアルナ	SUHManager(SUHM)の製品シリアルナンバーを再
	シリアルナンバーシールの内容を	ンバーが正しく入力されていない。	度確認し、正しい値を入力してください。
	確認の上、再入力してください。		

SUHManager でのトラブル ([No.Cxxx])

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処	
₩5 C001	お使いのOSでは本ソフトウェア	 対応外のOSで動作させた。	対応OSでご使用ください。(【■ 動作環境】(6	(t
	はご利用できません。		ページ)参照)	Ũ
C002	Guestアカウントでは本ソフト	」 Guestアカウントで動作させた。		め
	 ウェアはご使用できません。		アカウントでご使用ください。	
C003	DLLの初期化に失敗しました。	L SUHManagerに必要なDLLファイルが存	SUHManagerを一度アンインストールし、再度イン	
-xx		在しない。または破損している。	ストールをおこなってください。	
C004	設定ファイルの読み込みに失敗し	保存されている情報の読み込みに失敗し	SUHManagerを再起動してください。	
-xx	ました。	た、または、そのファイルが壊れている。	。 または、SUHManagerを一度アンインストールし、イ	導
	(xはエラーを示す値)		レストールしなおしてください。	그
C005	SUGate4/SHGateが動作してい	SUGate4/SHGate動作中に	USBデバイスを取り外し、SUHManager起動後に再	9 7
	ます。	SUHManagerを起動した。	度接続してください。	6
	USBメモリー/USBハードディス	_		
	クを接続している場合は一度取り			
	外し、本ソフトウェアが起動して			
	から接続しなおしてください。			
C006	SUReset4/SHResetが動作して	SUReset4/SHReset動作中に	SUReset4/SHResetを終了し、SUHManagerを再度	
	います。	SUHManagerを起動した。	起動してください。	
	SUReset4/SHResetを終了して			機
	から本ソフトウェアを実行してく			能
	ださい。			とは
C007	・ CK-SetInfoが動作しています。	+ CK-SetInfo動作中にSUHManagerを起動	CK-SetInfoを終了し、SUHManagerを再度起動して	l S
	 CK-SetInfoを終了してから本ソフ	した。	ください。	
	トウェアを実行してください。			
C008	使用期間設定ツールが動作してい	+ 使用期間設定ツール動作中に	使用期間設定ツールを終了し、SUHManagerを再度	
	ます。	SUHManagerを起動した。	起動してください。	
	 使用期間設定ツールを終了してか			
	ら本ソフトウェアを実行してくだ			
	さい。			困
C009	セキュリティUSBメモリー廃棄	セキュリティUSBメモリー廃棄ツール動	セキュリティUSBメモリー廃棄ツールを終了し、	つ た-
	ツールが動作しています。	作中にSUHManagerを起動した。	SUHManagerを再度起動してください。	にと
	廃棄ツールを終了してから本ソフ	_	_	き
	トウェアを実行してください。			に
C010	指定されたファイルは存在しませ	指定されたファイルが存在しない、または	正しいファイルを指定してください。	IQ.
	<i></i>	壊れている。		
C011	KEY-IDファイルの読み込みに失	保存されている情報の読み込みに失敗し	SUHManagerを再起動してください。	
-xx	敗しました。	た、または、そのファイルが壊れている。	または、SUHManagerを一度アンインストールし、イ	
	(xはエラーを示す値)		ンストールしなおしてください。	
C012	パスワード認証処理にエラーが発	SUHManagerの起動パスワード入力時に	SUHManagerを再起動してください。	「行行」
	生しました。	なんらかの問題が発生した。		亚水
C013	パスワードが正しくありません。	SUHManagerの起動パスワードが間違っ	正しい起動パスワードを入力してください。	
		ている。		
C014	USBメモリー/USBハードディス	保存されている情報の読み込みに失敗し	SUHManagerを再起動してください。	
	クリスト読み込みに失敗しまし	た、または、そのファイルが壊れている。	または、SUHManagerを一度アンインストールし、イ	
	te.		 ンストールしなおしてください。	
	l	1	, J	1

目次

C015 CSVファイルの保存に失敗した。 SUHManagenログ US6デバイス以木、 2987/4ス段作ログのCSVファイルの保存をやりなおしてください。 2016 パスワード変更除にエラーが発生 例SDの原因でパスワード変更強厚と、 US8デバイスを取り外し、再度操航してください。 2017 ビントに入力できる文学数は64 64文字を超えてシントを入力した。 その後、パスワード変更強厚をあこなってください。 2018 ビントに入力できる文学数は64 64文字を超えてシントを入力した。 どントは64文字と以内で入力してください。 2017 ビントに入力できる文学数は64 64文字を超えてシントを入力して、 アイドと使用した文字列は、ビントス力していた。 2017 ビントに最高たの文字の必で。 パスワードを変更した、 アイドと使用した文字列は、ビントス力していた。 30 ワード会変なして、たてい、 マイドスクードを変更した、 マイドとの、 31 プスワード協議性の文字の必定 パソラーで認定した。 マイドにした、 マイドなクードの小文学数 満たしいパス 72 「なのや水でいな、 アレード協士の文字がした、 アレードを入力してください。 マイドスクード 73 ワードを設定した。 デンタンタンシンマンジンシンクジンシンクジンシンクジンシンクジンシンクジンシンクジンシンク	エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処
た。 USB7/14 ス集内ログのCSV ファイルの 保存に失敗した。 C016 パスワード変更解にエラーが発き (なした。 阿ちの原度の「スワード変更態度」 (なした。 USB7/14 ス集内リクト、再使能してください。 なの後、パスワード変更強作をあごなってください。 (なして) C017 ビンドに入力できる文字数164 44文字を起えてビンドを入力した。 ビンドは44文字以内で入力してください。 文学をです。 ビンドに入力できる文字数164 ビンドは44文字以内で入力してください。 グラインド大学が見たといた。 ビンドレス力できないた。 ビンドに入力できないた。 グラインド大学が見た。 ビンドンドングできません。 ビンドングア教(上の大力) ブスワードは機能な文学必要で す。 ビンドン学教師のに、パスワードを使用した。 イバンワードに使用した文学教は、とンド入力してください。 グスマードは実施な文学がなど ビンドン学教のの中に、パスワードに使用した、 マンドにな力してください。 ブスワードは機能な文学必要で パスワードを取りた。 マンドなん力してください。 ブスマードは機能な文学のなど パスワードを設定した。 ロンパスワードし、 グスマンドンズジン デスジャンジャンジレ ロンパスワードを操作していた。 ジスマンジレ イズワードを設定した。 ロンパスワードを継ばない アードを入力してください。 ジスマンジレ パスワードを認定した。 ロンパスワードを継ばたの デスジャンジャンジレ プロードはない パスワードを認定した。 ロンパスワードを認定した。 に入したくデンジレ プロードはない パスワードを認定した。 ビスシン マンパスワード プロードを認うした。 パスワードを認定した。 ビスシン ビスシン プロードを示す パスワードを認定した。 </td <th>C015</th> <td>CSVファイルの保存に失敗しまし</td> <td>SUHManagerログ、USBデバイスリスト、</td> <td>ファイルの保存をやりなおしてください。</td>	C015	CSVファイルの保存に失敗しまし	SUHManagerログ、USBデバイスリスト、	ファイルの保存をやりなおしてください。
使得に失敗した。 使得に失敗した。 1016 パズワード変更時にエラーが発生 何らかの限団でパスワード変更処理によ USBデパイスを取り外し,再度接続してください。		た。	USBデバイス操作ログのCSVファイルの	
C016 パスワード変更到にエラーが発生 何らかの原因でパスワード変更現理に失 USBデパイスを取り外しの開き装装してください。 xxxxx レモル 数した。 その後、パスワード変更強作をおこなってください。 (xはエラーを示す値) 64文字を超えてヒントを入力した。 どンドに入力でとき文字列はらし、 とンドに入力でとき文字列はらし、 27まです。 72ワード文字列をレントに設定 ヒントレックドネリンクロンマンドネリンクロン マンドホンマンシントンシントンシンクロンマンドホンシントンシンクロンマンドホンシーンに表示された文字列は、 C019 パスワードは最低な文字必要で す。 ボリシーに変近した(スワード条件に エラーメッセーンに表力してください。 マードを設定した。 アレシーに変近した(スワード条件に エラーメッセーンに表力してください。 マードを設定した。 ロンドパスワードを設定した(スワードを表力してください。 ワードを設定した(スワード値、 マードを設定した。 ロンパスワード値、 バスワード変更強に、 ワードを設定した(スワード値、 マード値割1が一致しません。 パスワード変更強に、 アンドグンマン参加を会かりていた。 アンドグンマン参加を会かりていた。 マンド値2000 パスワードを変更強に、 パスワード値2000 アンド値2000 アンド値2000 C022 「アンマードを設定して、 パスワードを設定していた。 「アンド値2000 アンドグロンパンパンマンド値2000 アンド値2000 アンド値2000 アンドグ値2000 アンド値2000 アンド値2000 アンド値2000000000000000000000000000000000000			保存に失敗した。	
NAXX しました。 (xはユラーを示す値) 敗した。 その後、パスワード変要操作をおこなってください。 (xはユラーを示す値) C010 ビントに入力できる実空数は4 文字までです。 64文字を超えてヒントを入力した。 ビントは64文字以内で入力してください。 マロマードは量低の文字数でです。 ビントで入力できる大学列が入力されている。 でください。 C010 パスワードは量低の文字数でで す。 パスワードは使用した文字列は、ヒントに入力したの でください。 パスワードを使用した文字列は、ヒントに入力したの でください。 C010 パスワードは量低の文字数で す。また。以下の条件に従って設定 す。また、以下の条件に従って設定 す。また、以下の条件に従って設定 がなえりまな、 マアドなり、 パスワードを取した「スワード条件に さった文字列が入力されていない。 パスワードを入力してください。 C020 パスワードは量低い文字数で す。また、以下の条件に従って設定 ないパスワード」と「新しいパ マアド(確認) イスワード変更時に、新しいパスワード (スワードの空源) エラーメマセンアに表示力してください。 C021 「新しいパスワード」と「新しいパ マアド(確認) イスワード変更時に、新しいパスワード (スワード) エラーメマセンアに表示力してください。 C022 「新しいパスワードを設定する 、 マロード値感力」が一致しません。 パスワードを設定して、 マロード値感力」が一致しない。 転じ マロードを設定してください。 C023 「パスワードを設定する」 「パスワードを設定する」 、 コレパスワードとした。 パスワード (スワード) と「パスワード (スワード) と「パスワード マレニ 「パスワード (スロード) がしてください。 マの後、初期に処理が向らかの周辺で失敗した。 いい マの後、初期にをおして、 マロー シロー シロー シロー シロー シロー シロー シロー シロー シロー シ	C016	パスワード変更時にエラーが発生	何らかの原因でパスワード変更処理に失	USBデバイスを取り外し、再度接続してください。
(kd17-65)*0(kd17-65)*0C01 $\forall > V \land L \land D \land C \land S \land S \not S \lor S \lor S \land S \lor S \lor$	-XX-XX	しました。	敗した。	その後、パスワード変更操作をおこなってください。
C11 ビンドに入力できる文字数は64 64文字を超えてヒンドを入力した。 ビンドは64文字以内で入力してください。 文字でです。 バスワード文字列(水力)立ている。 ビンドは64文字以内で入力してください。 7000 バスワードは最低の文字数で ドスシア列(パ入力されている)。 マイだい。 7010 バスワードは最低の文字数で ポリシーに設定したパスワードを伸用 ブラードをしたしたパスワード最小立てきたい。 7010 パスワードは最低の文字数で オリシーに設定したパスワード条件に ブラーメッセージに表力してください。 7010 パスワードなデジンマデジレ上 さった文字列が入力されていない。 フードを入力してください。 7010 デスデジンマデジレ上 合った文字列が入力されていない。 フードを入力してください。 7010 デスジンマデジレ上 合った文字列が入力されていない。 フードを入力してください。 7011 デジンマデジレ上 合った文字列が入力されていない。 アードを入力してください。 7011 デジンマデジレ上 パスワードを設定する 新しいパスワード機 価数数に向して、 7011 デジンマデジレー パスクードを設定する 新しいパスワード機 価数数ない。 7011 デジンマデジー デジンマデジー デジンマー 7011 デジンマデジンマデジン 第ジンマデジン デジン 7011 デジン パスクードをしていていろ 第びシン 7011 デジン パスクードをしていろ 第び・ 7011 デジン パスクードを数したい デジン <th></th> <td>(xはエラーを示す値)</td> <td></td> <td></td>		(xはエラーを示す値)		
文学まできす。 文学まできす。 C018 バスワードは楽冊などントに設定 ビント文学列の中に.パスワードに使用し オることはできません。 た文学列が入力されている。 でください。 C019 パスワードは最低xx文学必要で パスワートに使用した文学列は、ビントに入力しない す。 アードを設定した。 ごのパスワードは最低xx文学数に含ったパス プレインタードは最低xx文学数で パンタートに設したパスワード条件に さのパスワードな入力してください。 水スタードは最低xx文学数と 合った文学列が入力されていない。 ンラードを入力してください。 アメ文学以上 合った文学列が入力されていない。 フードを入力してください。 アメ文学以上 シンマ学ジン 合った文学列が入力されていない。 フードを入力してください。 アメ文学以上 シンマ学ジン 合った文学列が入力されていない。 アードを入力してください。 アンデンマン学以上 シンマジン 合った文学列が入力されていない。 ンデンスフード C021 「新しいパスワード」 パスワードを設定する たいパスワードを設定する たいパスワード C022 現在と同じパスワードを設定する パスワードに、酸に設定されている 反した、 たささい。 C023 パスワードを設定する パスワードを認定する パスワードを設定した。 パスワード C024 初開化に大阪しょした。 パスワードを設定する パスワードを設定した。 い。 C025 ジスターを取りードを取しまた。 ジスクレインを行くた。 シスターレーシンを行いた。 なの後 利用したください。 C026	C017	ヒントに入力できる文字数は64	64文字を超えてヒントを入力した。 	ヒントは64文字以内で入力してください。
C018 バスワードと使利をとういました と大学列が入力されている。 マください。 C019 パスワードは最低以文学必要で パスワード最加文学数に加えている。 マください。 C020 パスワードは最低以文学必要で ポリシーに設定したパスワード条件に ボリシーで設定したパスワード条件に す。 ホーントに設用したマグロド キャンセージに表示された文学数に合ったパスワード条件に 支大文字:い文学以上 合った文学列が入力されていない。 ワードを設定した。 支大文字:い文字以上 会った文学列が入力されていない。 ワードを入力してください。 支大文字:い文字以上 コード検索明に、新しいパスワード条件 コードを入力してください。 スワード(礎別) が一致しません。 パスワードを変更時に、新しいパスワード ボレいパスワード線、確認欄に同じ文字列を入力して スワード(確認) が一致しません。 「スワードを設定した。 マードを設定した。 フード(確認) が一致しません。 「スワードに、既に設定されている 既に設定されているパスワードを設定した。 フード(確認) が一致しません。 「スワードに、既に設定されている 既に設定されているパスワードとは異なるパスワード アスマード! と 「パスワードを設定しる」 ことした。 いへ いた C022 「パスワードとは見なした」 初期化速たいパスワードの設定にた といろ 初期化速たい/、 マリストの更新に失敗しました。 切当のが原因で、初期化またいパスワード 初期化またいパスワード 初期化またいパスワード C024 「スワートビ設定でませた シリーンのの目的 デス のの、 初期化速たいパスワード 初期化またいパスワード マリストの更新に失敗した。 「スワード協定でするい、 「シーのパスワードの設定をやりなおしてください。 初期化またいパスワード 初期化またいパスワードを設定でする 初期化またいパスワード		文字までです。		
することはできません。 た文学別が入力されている。 ぐくたさい。 C019 パスワードは最低xx字必要で パスワードは最低xx字必要で パンワードは最低xx字必要で ボリシーに設定したパスワード条件に エラーメッセージに表示された文字数に合ったパス フッドな設定した。 ンのパスワードは表しないない。 レマイださい。 エラーメッセージに表示された文字数に合ったパス ワードを決力してください。 タナンマド以上 ウェドなジャンマド以上 ウェアンマド以上 テリンマドンマドリン エラーメッセージに表示された文字数に合ったパス タナンマドンスマド以上 マイズワードは数でかえつされた文字数に合ったパス ワードを入力してください。 ワードを入力してください。 マスデンマド以上 アメンマドン ロードを大力してください。 ワードを入力してください。 マスマド以上 アメンマドン ロードを大きなどの。 ロードを入力してください。 スワード体 ボジーン パスワード制 ビスカした文字列と、値設備に入力した文 マイズさい。 イスワード 第ロレバスワードに、気に設定されている パスワード機 確認備に同じ文字列を入力してください。 シレン パスワード アメンロードを設定してください。 アメンロードを設定してください。 シレン イスワード アメンロードを設定する バスワード アメンロードを設定する シレン (パスワード アメンロード アメンロード アメンロード アメンロード アメンロード (パスワード アメンロード アメンロード アメンロード アメンロード アメンロード (パスワード アメンロード アメンロード <th>C018</th> <td> パスワード文字列をヒントに設定 </td> <td> ヒント文字列の中に、パスワードに使用し</td> <td> パスワードに使用した文字列は、ヒントに人力しない</td>	C018	パスワード文字列をヒントに設定	ヒント文字列の中に、パスワードに使用し	パスワードに使用した文字列は、ヒントに人力しない
C019 バスワードは最低XX 学校医さ バスワード酸切X 学校に満したい(パス) ボリワーと数のしていく、 ボリアーと数のしていく、 ボリアーと数のしていく、 ごのパスワード酸入りてきたい(パス) C020 パスワードは最低XX 学校医数 ボリアーに設定した。 ごのパスワード体入りてください。 ごのパスワード使入りてください。 アメンタン アメンタン ビーンを設定した。 ごのパスワード構、施設備に同じ文学教に合ったパス アメンタン アメンタン ビーン ビーン ジーン ジーン アメンタン アメンタン ビーン ビーン ジーン ジーン 2011 バレいパスワードと ビーン ビーン ジーン ジーン スワード(確認) パスワードを設定してください。 アリンク ジーン ジーン ジーン スワード(確認) パスワードを受用 バスワード(取りたシアリンク) ボリンク ジーン ジーン 2021 第レンパスワードを設定する ボレックードと、 ボン ジーン ジーン 2022 第ロ・ アン パスワードを設定する ジーン ジーン 2023 第ロ・ パスワードを設定する ボン ジーン ジーン 2024 第ボビスクン デジーン デジーン ジーン ジーン 2025 ビーン ジーン ジーン <t< td=""><th>C010</th><td>することはできません。</td><td>た又字列が人力されている。</td><td></td></t<>	C010	することはできません。	た又字列が人力されている。	
9. 9	1019	ハスリートは最低XX又子必要で +	ハスワート最小又子致に満たないハス	ホリシーで設定したハスワート最小又子剱以上の長
CO20 バスワードは敏敏なメテレきをで、パワリーになどしたパスワード条件に す。また、以下の条件に従って設定 してください。 英大文学:xx文学以上 数学:xx文学以上 記号:xx文学以上 記号:xx文学以上 記号:xx文学以上 ロードを入力してください。 C021 「新しいパスワード」と「新しいパ スワード(確認)」が一致しません。 ことはできません。 ことはできません。 ことはできません。 パスワード変更時に、新しいパスワード欄 部びしパスワード(確認)」が一致しません。 パスワードと同じパスワードに、酸に設定されている、 や別が一致しない。 新しいパスワード欄、確認欄に同じ文学列を入力して ください。 C022 現在と同じパスワードを設定する ことはできません。 2として、 新しいパスワードに、酸に設定されている パスワードと同じパスワードを設定しよ うとした。 概に設定されているパスワードとは異なるパスワー ドを設定してください。 C023 別本のしましん。 (スワード夏)と「パスワード(値、ブスワード(値、入力した文学列)が一致しない。 概に設定されているパスワードとは異なるパスワー ドを設定してください。 C024 初期化に失敗しました。 (スワード型しません。 バスワード(値、入力した文学列)が一致しない。 C025 「パスワード「シスワード(加)」 パスワード欄、「スワード欄、「スワード欄、確認欄に同じ文学列を入力してください。 みとした。 C026 「パスワードディス のり知いと思知・ドディス 何らかの原因で、初期化またはパスワード 初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 を りストの内容を確認してください。 C026 「パスワードは設定できません。 ム。違うものを指定してください。 数しれた。 SUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。 初の起動パスワードの設定をやりなおしてください。 かした。 C027 このパスワードは設定できませ ム。違うものを指定してください。 なした。 た。 1〜のジンの C028 SUHManager起動パスフードの設定した。 内で入力してください。 オージシーのぞの前面でボリシー名を入力してください。 たる。 1〜32文学の範囲でボリシー名を入力してください。 ない。 C029 ポリシー名称はマシスジアの範囲 ポリシーのパスワード最快ご要素での範囲でボリシー名を入力してください。 ない。 1〜32文学の範囲 C031 パスワード連続ミスロ戦 開い、コンシのパスワード最低ごスロ戦間 ポリシ	C020		リートを設定した。	このハスワートを入力してくたさい。
9.3.8.1.34 [POJERTICLE] CEQLE B.J.K.X.FMUNDICATEURATE D.F.R.X.JUCK/LEUR 9.3.8.1.34 [POJERTICLE] B.J.K.X.FMUNDICATEURATE D.F.R.X.JUCK/LEUR 20.12 MUNTSCHERE M.S.S.R.S.Y.R.X.S.FMUL M.S.S.R.S.R.S.R.S.R.S.R.S.R.S.R.S.R.S.R.		ハスワートは取低XX又子必安で オ キャー以下の冬件に従って訊空	ホリシーに設定したハスワート衆性に	エノーメッセーシに表示された文子数につうたバス
Disk Disk <thdisk< th=""> Disk Disk <t< td=""><th></th><td>9.5ん、以下の米什に低りて設止</td><td></td><td></td></t<></thdisk<>		9.5ん、以下の米什に低りて設止		
(x)、x, x)、x, x) x x x x x x x x x x x x x x x x x				
大の大子・ハスティムに 大の大子・ハスティムに 287:xx2x2F以上 記号:xx2F以上 記号:xx2F以上 記号:xx2F以上 記号:xx2F以上 パスワードは (新しいパスワード) と (新しいパ スワード(確認) が一致しません。 ア利が一致したい。 アクード(確認) が一致しません。 デリントンステンパース パスワード(確認) が一致しません。 デリントンステンパース パスワード(確認) が一致しません。 パスワード(確認) パスワードに (取じ設定されている) パスワード(注) と (パスワード) と (パスワード(症 (パスワード)) パスワード(確認) (パスワード) アンリントの支援しません。 パスワード(確) (パスワード) と (パスワード(症) パスワード(確) (パスワード) (パス コード) と (パスワード(症) パスワード(確) (パスワード) (パス コード) と (パスワード(症) パスワード(本)(スワード) (パス コード) と (パス コード) (に入力した文字列)が一致しない。 (パス コード) と (パス コード) (パス コード) (パス コート) (シス いの) (ロン コービ) (パス コート) (シス いの) (アード) (パス コード) (シス いの) (アード) (パス コード) (シス いの) (シス いの) (ロン コービ) (シス いの) (シス いの) (ロン コービ) (シス いの) (シス いの) (ロン コービ) (シス いの)				
NATE NATE NATE NATE NATE NATE Rest: NATE NATE NATE Rest: NATE NATE Rest: NATE NATE Rest: Nate Nate Nate Nate Nate Nate Nate Nate				
ロリ・ハステッビュー ロリ・ハステッビュー パスワード変更防に新しいパスワード欄、確認欄に同じ文字列を入力して ください。 C021 「新しいパスワード」と「新しいパ、ワードで購 パスワード変更防に新しいパスワード欄、確認欄に同じ文字列を入力して ください。 ください。 C022 現在と同じパスワードを設定する ことはできません。 新しいパスワードに、既に設定されている パスワードと同じパスワードを設定しよ 既に設定されているパスワードとは異なるパスワー ドを設定してください。 C023 「パスワード」と「パスワード(確) パスワード層に入力した文字列と、確認欄 パスワード欄、確認欄に同じ文字列を入力してくださ い。 C024 初期化に失敗しました。 パスワード欄に入力した文字列と、確認欄 い。 C023 「パスワード」と「パスワード(確) パスワード欄に入力した文字列が一致しない。 い。 C024 初期化に失敗しました。 パスワード欄に入力した文字列が一致しない。 い。 C024 初期化の運が何らかの原因で失敗した。 USBデバイスを取り外し、再度接続してください。 ペロス・アクードの要新に失敗しました。 79.50%の原因で、初期化またはパスワード 初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 クリストの厚新に失敗しまた。 99.50%の原因で、初期化またはパスワードの設定に失 20後、初期化をやりなおしてください。 クリストの内容を確認してください。 99.50%の原因で、知期パスワードの設定に失 記動パスワード修復をやりなおしてください。 クロジ パスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 50.50 20.50 C027 このパスワードは設定できませ ん。違うした。 1~32文字の範囲でポリシー名を別の名称で設定してください。 20.50 C028 SUHManager提供口グの自時に大敗した。 20.50 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C029 ポリシー名称は				
Construction Constructin	C021		パスワード変更時に 新しいパスワード欄	
パメワード(細知) が x000 (10) アリがー数しない。 パスワード(細知) が x000 (10) パスワード(10) C022 現在と同じパスワードを設定する ことはできません。 新しいパスワードに、既に設定されている うとした。 既に設定されているパスワードとは異なるパスワー ドを設定してください。 C023 [パスワード] と [パスワード(確) 認)] が一致しません。 パスワードは数/「スワード(確) うとした。 パスワードを設定しよ うとした。 パスワード機 確認欄に同じ文字列を入力してくださ い。 C024 初期化に失敗しました。 バスワード(確) 初期化処理が何らかの原因で失敗した。 パスワード欄、確認欄に同じ文字列を入力してください。 うとした。 C024 初期化た失敗しました。 初期化処理が何らかの原因で失敗した。 どの多アパイスを取り外し、再度接続してください。 C025 USBメモリー/USB/)ードディス クリストの弊新に失敗しました。 何らかの原因で、初期化またはパスワード 修復実行後のUSBデパイスリストのデ クリストの内容を確認してください。 初期化加ager起動パスワードの設定に失 敗した。 初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 C026 パスワード設定に失敗しました。 SUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。 別の起動パスワードの設定をやりなおしてください。 C027 このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 SUHManager操作ログの削除に失敗し た。 別の起動パスワードを設定してみてください。 C028 SUHManager操作ログの全欄が とい。 SUHManager撮がならっ 1 ~ 32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 パスワード連続ミスロ範囲でポリシーを欄が空側の状態で[設定]ボタ パスワード連続ミスロ範囲でポリシーを ボリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。 C030 パスワード連続ミスコ能しない ボリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。 C031 パスワード連続ミスコ能しなく ボリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 ポリシー設定画		スワード(確認)」が一致しません。		ください。
四日にパスワードを設定する ことはできません。 新しいパスワードに、既に設定されている パスワードに、既に設定されているパスワードとは異なるパスワー ドを設定してください。 うとした。 C023 「パスワード] と 「パスワード(確 認)」が一致しません。 パスワード電観(こ)、(パスワードを設定しよ うとした。 ドを設定してください。 C024 初期化に失敗しました。 パスワード欄(血)、(パスワード優)、(パスワード個)、 (パスワード個)、確認欄に同じ文字列を入力してください。 い。 C024 初期化に失敗しました。 初期化処理が何らかの原因で失敗した。 USBデバイスを取り外し、再度接続してください。 C024 初期化に失敗しました。 初期化処理が何らかの原因で失敗した。 USBデバイスを取り外し、再度接続してください。 C025 USBメモリー/USB/ハードディス 何らかの原因で、初期化またはパスワード グ奥(ホワード修復をやりなおしてください。 クリストの要新に失敗しました。 「クラかの客確認してください。 ジロ・ マの後、初期化をやりなおしてください。 クリストの容を確認してください。 ジロード酸温定を乾した。 ジロードの設定をやりなおしてください。 アレートの設定をやりなおしてください。 C026 パスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 SUHManager提加パスワードの設定に失 取した。 別の起動パスワードを設定してみてください。 C027 このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 SUHManager操作ログの削除に失敗し た。 操作ログの削除をやりなおしてください。 C028 SUHManager操作ログの全体は パンマードを設定してください。 シをクリックした。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 いのパンワード連続主ス回数欄に、 ポリシー名を別の名称で設定してください。 ボリシーのパスワード連続主ス回数欄に、 C031 パスワード最小文字教が存在しています。 ・ログの間で設定してください。 ボリシーのパスワード連続主ス回数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で			字列が一致しない。	
ことはできません。 パスワードと同じパスワードを設定しよ。 ドを設定してください。 C023 「パスワード」と「パスワード(確 認)」が一致しません。 パスワード欄に入力した文字列と、確認欄 に入力した文字列が一致しない。 パスワード欄、確認欄に同じ文字列を入力してください。 C024 初期化に失敗しました。 (スはエラーを示す値) 初期化処理が何らかの原因で失敗した。 (スはエラーを示す値) USBデパイスを取り外し、再度接続してください。 その後、初期化をやりなおしてください。 C025 USBメモリー/USBハードディス クリストの更新に失敗しました。 (スマード設定に失敗しました。 (スマード設定に失敗しました。) 何らかの原因で、初期化またはパスワード 修復実行後のUSBデパイスリストのデー ク更新に失敗した。 初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 C026 パスワード設定に失敗しました。 (スマード設定に失敗しました。) USHManager起動パスワードの設定に失 敗した。 記動パスワードの設定をやりなおしてください。 C027 このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。) SUHManager起動パスワードの設定に失敗し 別の起動パスワードを設定してみてください。 C028 SUHManager起動パスワードの設定に失敗し 日のに面の 1~32文学の範囲でポリシー名を入力してください。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 ポリシーを個が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C029 パスワード連続える可能回数は1 マロムの ポリシーのパスワード連続える回数欄に、 いる。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続える可能回数は1 ~1000間で設定してください。 ポリシーのパスワード運続こての数欄に、 むいる ポリシー記定面面に表示される範囲で設定してくだ さい。 C032 パスワード逓小ス字数41.1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、 むいまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	C022	現在と同じパスワードを設定する	新しいパスワードに、既に設定されている	 既に設定されているパスワードとは異なるパスワー
回日うとした。日本C023「パスワード」と「パスワード(確 認)」が一致しません。パスワード欄(な)力した文字列と、確認欄 に入力した文字列が一致しない。パスワード欄、確認欄に同じ文字列を入力してください い。C024初期化に失敗しました。 (xはエラーを示す値)初期化処理が何らかの原因で失敗した。 (xはエラーを示す値)USBデバイスを取り外し、再度接続してください。 その後、初期化をやりなおしてください。 マクしストの更新に失敗しました。 リストの内容を確認してください。C025USBメモリー/USB/ハードディス クリストの更新に失敗しました。 リストの内容を確認してください。何らかの原因で、初期化またはパスワード 修復実行後のUSBデバイスリストのデー タ更新に失敗した。初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 マクード修復をやりなおしてください。 タ更新に失敗した。C026パスワード設定に失敗しました。 リストの内容を確認してください。SUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。起動パスワードの設定をやりなおしてください。 した。C027このパスワードは設定できませ 人。違うものを指定してください。 大いしてください。SUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。別の起動パスワードを設定してみてください。 としHManager起動パスワードの設定で 取した。C029ポリシー名称は1~32文字の範囲 内で入力してください。 ンをクリックした。ポリシー名を別の名称で設定してください。 でいる。C030既に同じ名称が存在しています。 ・ 1000間で設定してください。 ・ 1000間で設定してください。ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。C031パスワード最小文字致想し、1~xx ・ ************************************		ことはできません。	パスワードと同じパスワードを設定しよ	ドを設定してください。
C023 「パスワード」と「パスワード値 パスワード欄に入力した文字列と、確認欄 パスワード欄、確認欄に同じ文字列を入力してください。 C024 初期化に失敗しました。 (xはエラーを示す値) 初期化処理が何らかの原因で失敗した。 (xはエラーを示す値) USBデパイスを取り外し、再度接続してください。 C025 USBメモリー/USBハードディス クリストの更新に失敗しました。 リストの内容を確認してください。 何らかの原因で、初期化またはパスワード 修復実行後のUSBデパイスリストのデー ク更新に失敗した。 初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 C026 パスワード設定に失敗しました。 りストの内容を確認してください。 何らかの原因で、初期化またはパスワード 修復実行後のUSBデパイスリストのデー ク更新に失敗した。 初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 C027 このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 SUHManager提飾パスワードの設定に失 敗した。 起動パスワードを設定してみてください。 C028 SUHManager操作ログの全判除 に失敗しました。 SUHManager操作ログの削除に失敗し た。 操作ログの削除をやりなおしてください。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ 内で入力してください。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード環礁ミス可能回数は、1 ~100の間で設定してください。 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、朝 パリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ C032 パスワード最小文字数機は、1 ペリシーでは、1 パリシーのション原因の ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ C033 パスワード最小文字数機は、1 ペリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ 北リシーの・1 切り			うとした。	
認) が一致しません。に入力した文字列が一致しない。い。C024初期化に失敗しました。 (xはエラーを示す値)初期化処理が何らかの原因で失敗した。 (xはエラーを示す値)USBデバイスを取り外し、再度接続してください。 その後、初期化をやりなおしてください。 アの集合を叩診してください。C025USBメモリー/USB/\-ドディス クリストの更新に失敗しました。 リストの内容を確認してください。 フレストの内容を確認してください。 シ更新に失敗した。何らかの原因で、初期化またはパスワード 修復実行後のUSBデバイスリストのデー シ更新に失敗した。初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 やの実行後のUSBデバイスリストのデー シ更新に失敗した。C026パスワード設定に失敗しました。 シロークSUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。起動パスワードの設定をやりなおしてください。 敗した。C027このパスワードは設定できませ 人。違うものを指定してください。 セスカしてください。 アクトのしました。SUHManager提集ログの削除に失敗し た。操作ログの削除をやりなおしてください。 アクト アクトC028SUHManager操作ログの全削除 アクトンしてください。 マスカしてください。SUHManager操作ログの削除に失敗し た。#作ログの削除をやりなおしてください。 アクト アクロックした。C029ポリシー名称は1~32文字の範囲 アクトガしてください。 マスカしてください。ポリシー名権が空機の状態で[設定]ボタ アクリックした。1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 でいる。C030駅に同じ名称が存在しています マムカしてください。 ビロの他のポリシーで同じ文字列が既に使われ マムのポリシー名を別の名称で設定してください。 さい。C031パスワード連続系ス可能回答はしてください。 範囲外の数字を入力した。ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。C032パスワード最小文字数載し、 マムのの間で設定してください。ボリシーの次スワード最小文字数欄に、 でいっ	C023	「パスワード」 と「パスワード(確	パスワード欄に入力した文字列と、確認欄	パスワード欄、確認欄に同じ文字列を入力してくださ
C024 初期化に失敗しました。 (xはエラーを示す値) 初期化処理が何らかの原因で失敗した。 の後、初期化をやりなおしてください。 その後、初期化をやりなおしてください。 C025 USBメモリー/USB/ハードディス クリストの更新に失敗しました。 リストの内容を確認してください。 ク更新に失敗した。 何らかの原因で、初期化またはパスワード 修復実行後のUSBデパイスリストのデー ク更新に失敗した。 初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 C026 パスワード設定に失敗しました。 りストの内容を確認してください。 何らかの原因で、初期化またはパスワードの設定に失 との(スワード設定に失敗しました。) 初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 C027 このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 敗した。 SUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。 記動パスワードを設定してみてください。 C028 SUHManager操作ログの判除に失敗し に失敗しました。 疑UHManager操作ログの削除に失敗し た。 操作ログの削除をやりなおしてください。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 内で入力してください。 ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 へいる。 他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続ミス可能回数は、1 ~1000間で設定してください。 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 範囲外の数字を入力した。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ C032 パスワード最小文字数は、1~xxx ポリシーのパスワード連続シス回数欄に、 範囲外の数字を入力した。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ		認)」が一致しません。	に入力した文字列が一致しない。	し い 。
.xx(xl エ ラ - を示 す 値)その後、初期化をやりなおしてください。C025USB × モ リ - / USB / ー F バ テ ス ク リ スト の 四 新 に 失敗しました。 リ スト の 内容を確認してください。 ク 更 新 に 失敗した。何らか の 原 B で 、 初期 / L または パ ス ワ ー ド 修復 実 行後 の USB デ パ イ ス リ ス ト の デ ク 更 新 に 失敗した。初期 / L または パ ス ワ ー ド 修復 支 行 後 の USB デ パ イ ス リ ス ト の デ ク 更 新 に 失敗した。初期 / L または パ ス ワ ー ド 修復 支 行 後 の USB デ パ イ ス リ ス ト の デ ク 更 新 に 失敗した。初期 / L または パ ス ワ ー ド 修復 支 行 め い S B デ パ ス ワ ー ド 修復 支 行 め い S B デ パ ス ワ ー ド 修復 支 行 か い S B デ パ ス ワ ー ド 修復 支 行 か い S B デ パ ス ワ ー ド の B ご た と D い H / Manager 起 動 / パ ス ワ ー ド の B ご た と の に た SUH / Manager 記 動 パ ス ワ ー ド の B ご た N D に D い H / Manager 記 B U - K D い H / Manager 記 D い H / Manager 記 D い H / Manager 記 D い た 別の 記 動 パ ス ワ ー ド を N D 記 M / D い 日 D い H / Manager 記 D い A D い H / Manager 記 D い A N D い H / Manager 記 N D い A N D い D N D N N D い A N D N N D N	C024	初期化に失敗しました。	初期化処理が何らかの原因で失敗した。	USBデバイスを取り外し、再度接続してください。
C025USBメモリー/USBハードディス クリストの更新に失敗しました。何らかの原因で、初期化またはパスワード 修復実行後のUSBデバイスリストのデー ク更新に失敗した。初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。 な更新に失敗した。C026パスワード設定に失敗しました。 パスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 セログの判除 に失敗しました。SUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。記動パスワードの設定をやりなおしてください。 別の起動パスワードを設定してみてください。 カした。C027このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 セログの判除 に失敗しました。SUHManager提作ログの削除に失敗し た。別の起動パスワードを設定してみてください。C028SUHManager操作ログの全削除 たりSUHManager操作ログの削除に失敗し た。操作ログの削除をやりなおしてください。C029ポリシー名称は1~32文字の範囲 ベス力してください。ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ シをクリックした。1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。C030既に同じ名称が存在しています。 いのの間で設定してください。他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。ポリシー名を別の名称で設定してください。C031パスワード連続ミス可能回数は、1 ベルのの間で設定してください。ポリシーのパスワード運続ミス回数欄に、 範囲外の数字を入力した。ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。C032パスワード表小文字数は、1 ベルのの目で設定してください。ポリシーのパスワード最い文字数欄に、 範囲外の数字を入力した。ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。C033パスワード最小文字数は、1 ベルロックボリシーのパスワード最い文字数欄に、 範囲外の数字を入力した。ポリシー設定面面に表示される範囲で設定してくだ さい。	-xx	(xはエラーを示す値)		その後、初期化をやりなおしてください。
クリストの更新に失敗しました。 リストの内容を確認してください。 ク更新に失敗した。修復実行後のUSBデバイスリストのデー ク更新に失敗した。にC026パスワード設定に失敗しました。 とのパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 レした。SUHManager起動パスワードの設定に失 しした。記動パスワードの設定をやりなおしてください。 した。C027このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 レスカしてください。 ログの目除をやりなおしてください。 シレト。別の起動パスワードを設定してみてください。 ドログの削除た失敗し た。C028パリシー名称は1~32文字の範囲 ハウス力してください。 レマンカしてください。ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 ンをクリックした。C030既に同じ名称が存在しています。 いる。他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。ポリシー名を別の名称で設定してください。 さい。C031パスワード連続ミス可能回数は1 へ1000間で設定してください。 シロクアンドしていますポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 範囲外の数字を入力した。ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。C032パスワードしていすい マリアンドしています マリアンドボリシーのアンドン教欄に範 アンドシン教欄に エリーンのためボリシー設定面のに表示される範囲で設定してくだ でしている	C025	USBメモリー/USBハードディス	何らかの原因で、初期化またはパスワード	初期化またはパスワード修復をやりなおしてください。
リストの内容を確認してください。 クロード設定に失敗しました。の更新に失敗した。目動パスワードの設定をやりなおしてください。 といわいっつ 取した。記動パスワードの設定をやりなおしてください。 とした。C027このパスワードは設定できませ ふ違うものを指定してください。 セレブの全相なしてください。 取した。SUHManager起動パスワードの設定に失 取した。別の起動パスワードを設定してみてください。 別の記動パスワードを設定してみてください。 取した。C028SUHManager操作ログの全削除 に失敗しました。SUHManager操作ログの削除に失敗し た。操作ログの削除をやりなおしてください。C029ポリシー名称は1~32文字の範囲 ハウ入力してください。ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。C030既に同じ名称が存在しています。 ハロの間で設定してください。他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。ポリシー名を別の名称で設定してください。C031パスワード連続ミス可能回数はれ ヘルのの間で設定してください。ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 範囲外の数字を入力した。ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。C032パスワード最小文字数は、1~xxポリシーのパスワードしいよいポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ ないない		クリストの更新に失敗しました。	修復実行後のUSBデバイスリストのデー	
C026 パスワード設定に失敗しました。 SUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。 起動パスワードの設定をやりなおしてください。 C027 このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 SUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。 別の起動パスワードを設定してみてください。 C028 SUHManager操作ログの全削除 に失敗しました。 SUHManager操作ログの削除に失敗し た。 操作ログの削除をやりなおしてください。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 パスワード連続ミスロ範囲 ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続ミス可能回数は1 ~100の間で設定してください。 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 範囲外の数字を入力した。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。 C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード長小文字数欄に範 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ		リストの内容を確認してください。	タ更新に失敗した。	
回加 敗した。 C027 このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 SUHManager起動パスワードの設定に失 敗した。 別の起動パスワードを設定してみてください。 C028 SUHManager操作ログの全削除 に失敗しました。 SUHManager操作ログの削除に失敗し た。 操作ログの削除をやりなおしてください。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 内で入力してください。 ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 ・100の間で設定してください。 他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続系ス可能回数は、1 ~100の間で設定してください。 ポリシーのパスワード連続系ス回数欄に 範囲外の数字を入力した。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。 C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスフロード最小文字数欄に、範 ポリシー設定面面に表示される範囲で設定してくだ	C026	パスワード設定に失敗しました。	SUHManager起動パスワードの設定に失	起動パスワードの設定をやりなおしてください。
C027 このパスワードは設定できませ ん。違うものを指定してください。 地した。 SUHManager起動パスワードの設定に失 地した。 別の起動パスワードを設定してみてください。 C028 SUHManager操作ログの全削除 に失敗しました。 SUHManager操作ログの削除に失敗し た。 操作ログの削除をやりなおしてください。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 内で入力してください。 ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 2030 他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続ミス可能回数は、1 ~100の間で設定してください。 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 範囲外の数字を入力した。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。 C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ			敗した。	
ん。違うものを指定してください。 敗した。 C028 SUHManager操作ログの全削除 に失敗しました。 SUHManager操作ログの削除に失敗し た。 操作ログの削除をやりなおしてください。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 内で入力してください。 ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 ・ロックの間で設定してください。 他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続ミス可能回数は1 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に 範囲外の数字を入力した。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。 C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。	C027	このパスワードは設定できませ	SUHManager起動パスワードの設定に失	別の起動パスワードを設定してみてください。
C028 SUHManager操作ログの全削除 に失敗しました。 SUHManager操作ログの削除に失敗し た。 操作ログの削除をやりなおしてください。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 内で入力してください。 ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ ンをクリックした。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 2030 他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続ミス可能回数は、1 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 範囲外の数字を入力した。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。 C032 パスワード最小文字数は、1~xxx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範囲のので設定してください。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。		ん。違うものを指定してください。	敗した。	
に失敗しました。 た。 C029 ポリシー名称は1~32文字の範囲 ポリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ 内で入力してください。 1~32文字の範囲でポリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続ミス可能回数は、1 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 範囲外の数字を入力した。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。 C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範囲 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。	C028	SUHManager操作ログの全削除	SUHManager操作ログの削除に失敗し	操作ログの削除をやりなおしてください。
C029 ボリシー名称は1~32文字の範囲 ボリシー名欄が空欄の状態で[設定]ボタ 内で入力してください。 1~32文字の範囲でボリシー名を入力してください。 C030 既に同じ名称が存在しています。 ついる。 他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続ミス可能回数は、1 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。 C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範囲ので設定してください。 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。		に失敗しました。		
内で入力してください。 ジをクリックした。 C030 既に同じ名称が存在しています。 他のポリシーで同じ文字列が既に使われ ている。 ポリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続ミス可能回数は、1 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。 C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範囲ののパスワード最小文字数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。	C029	ボリシー名称は1~32文字の範囲	ボリシー名欄が空欄の状態で[設定]ホタ	1~32又字の範囲でボリシー名を人力してください。
C030 既に同じ名称が存在しています。 他のホリシーで同じ文学列が既に使われ ホリシー名を別の名称で設定してください。 C031 パスワード連続ミス可能回数は、1 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。 C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範囲ののパスワード最小文字数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してください。	6020	内で人力してください。	ンをクリックした。	
C031 パスワード連続ミス可能回数は、1 ポリシーのパスワード連続ミス回数欄に、 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ ~100の間で設定してください。 範囲外の数字を入力した。 さい。 C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範囲のので設定してくだ	C030	既に同じ名称か仔仕しています。 	他のホリンーで同じ又学列が既に使われ	ホリシー名を別の名称で設定してくたさい。
CO31 パスワード運続にく時能回数は、「ボリジーのパスワード運転にく回数欄に、「ボリジー設定回面に表示される範囲で設定してくだ ~100の間で設定してください。 範囲外の数字を入力した。 CO32 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範囲で設定してくだ	C021			
C032 パスワード最小文字数は、1~xx ポリシーのパスワード最小文字数欄に、範 ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ		ハヘノード建祝ミヘリ能回数は、 ~100の問で設定してください	ハラノーのハヘノード注応ミ人回奴欄に、	
	(032	- 1000月に設定してへたさい。 パフロード是小文字物け 10.00	戦四バリ奴ナで八月した。 ポロミーのパフロード是小文字物調に 筋	CV% ポリシー設定両面に表示される範囲で設定してくだ
		ハヘノード取小乂士奴は、1~XX の問で設定 てください	m = 2 のハヘノード取小乂子奴禰に、剿 田処の数字を入力した	
	C033	 ○□ C E M C C C C C C C C C C C C C C C C C	ポリシーのパスワード文字制限で 苗+文	C > ''0 パスワード文字の合計がメモリ:16文字 HDD/SSD・
してになるようにしてください。 「マノガル文字/海空/御空の島小文字教の合」32文字以下になるよう設定してください		2 1 1011000000000000000000000000000000		32文字以下になるよう設定してください
「			1. 人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口人口	
			を超えている。	

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処	長
C034	有効期限は、0~36500の間で設 定してください。	ポリシーのパスワード有効期限欄に、範囲 外の数字を入力した。	ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。	
C035	累積パスワードミス回数の警告表 示は、1~99の間で設定してくだ さい。	ポリシーのパスワードミス回数の警告欄 に、範囲外の数字を入力した。	ポリシー設定画面に表示される範囲で設定してくだ さい。	は じ
C036	ポリシーの保存に失敗しました。	何らかの原因でポリシーの保存に失敗した。	ポリシーの保存をしなおしてください。	めに
C037	削除する実行バスをリストから選 択してください。	ポリシーのログイン後ファイル目動実行 で、リストのパスを選択せずに[削除]ボタ ンをクリックした。	削除したいパスをリストから選択し、[削除]ボタンを クリックしてください。	
C038	実行パスを指定してください。	ポリシーのログイン後ファイル自動実行 で、実行ファイル欄に何もパスを入力せず に[追加]ボタンをクリックした。	実行ファイル欄に追加したいパスを入力し、[追加]ボ タンをクリックしてください。	導入す
C039	AGIファイルの読み込みに失敗し ました。	保存されている情報の読み込みに失敗した、またはそのファイルが破壊されている。	ファイルの存在を確認し、もう一度 読込み操作をおこなってください。 または、AGIファイルの生成から再度おこなってくだ さい。	る
C040	AGIファイルが見つかりませんで した。	指定されたAGIファイルが存在しない、または壊れている。	正しいAGIファイルを指定してください。	
C041	PC情報の設定に失敗しました。	何らかの原因で、許可/許可候補PC情報の	USBデバイスを取り外し、再度接続してください。	_
-XX	(xはエラーを示す値)	設定に失敗した。	その後、許可情報のコピーをしなおしてください。	機
C042	計可PC/許可候補PCの合計が設定 可能な最大数(1000)を超えてい ます。	1台のUSBテバイスに登録できるバソコン 台数(1000件)を超えた情報を書き込もう とした。	計可PCもしくは許可候補PCのリストから不要なパソ コン情報を削除してください。	能 を 使
C043	パスワードが正しくありません。	誤ったパスワードを入力している。	正しいパスワードを入力してください。	
C044	パスワードのミス連続回数が制限 値を越えたため、ログイン/パス ワード変更ができません。	パスワード入力 / パスワード変更をポリ シーで定めた規定回数以上ミスした。	SUHManagerでパスワードミスリセットをするか、 初期化をおこなってください。	
C045	パスワードのミス回数の累積が制 限値を越えたため、ログイン/パス ワード変更 / パスワード修復 が できません。再初期化を行ってく ださい。	パスワード入力 / パスワード変更 / パス ワード修復 を連続100回ミスした。	SUHManagerで初期化をおこなってください。	困った
C046	後1回パスワード認証に失敗した 場合、リムーバブル領域へのアク セス及びパスワード変更ができな くなります。	パスワード入力を連続99回ミスした。	後1回パスワードを間違えると初期化が必要になり ます。	ときには
C047	リセット時にエラーが発生しました。	何らかの原因でパスワードミスリセット	USBデバイスを取り外し、再度接続してください。	
-XX-XX	(Xは上フーを示す値) 場先ログの但左に生む」 キレキ		その後、リセットを実行してみてください。	
-XX-XX	(xはエラーを示す値)		本エンーは通用はな小これません。 表示された場合は、その時実施したUSBデバイスを操作したログについては、記録されません。	付録
C049 -xx-xx	データ保存領域の書き込み禁止設 定に失敗しました。 (xはエラーを示す値)	何らかの原因で、データ保存領域の書き込 み禁止に失敗した。	USBデバイスを取り外し、再度接続してください。 その後、書き込み禁止設定をしなおしてください。	
C050 -xx-xx	データ保存領域の書き込み許可設 定に失敗しました。 (xはエラーを示す値)	何らかの原因で、データ保存領域の書き込 み許可に失敗した。	USBデバイスを取り外し、再度接続してください。 その後、書き込み許可設定をしなおしてください。	
C051 -xx-xx	パスワードの修復時にエラーが発 生しました。(xはエラーを示す値)	何らかの原因で、パスワードの修復に失敗 した。	USBデバイスを取り外し、再度接続してください。 その後、パスワード修復をしなおしてください。	

SUHKeyID でのトラブル ([No.Dxxx])

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処
C052	マスターコードが正しくありませ	SUHManagerに設定されているマスター	SUHManagerに、対象のUSBデバイスを初期化した
	ん。	コードが、対象のUSBデバイスを初期化し	際のマスターコードを設定し、パスワード修復をしな
		た際のものとは異なっている。	おしてください。
C053	SUReset4出力時にエラーが発生	何らかの原因でSUReset4/SHResetの出	出力先に問題が無いか (空き容量が無いなど)を確認
	しました。	力に失敗した。	し、出力操作をしなおしてください。
C054	CK-SetInfo出力時にエラーが発生	何らかの原因でCK-SetInfoの出力に失敗	出力先に問題が無いか (空き容量が無いなど)を確認
	しました。	した。	し、出力操作をしなおしてください。
C055	セキュリティUSBメモリー廃棄	何らかの原因でセキュリティUSBメモ	出力先に問題が無いか (空き容量が無いなど)を確認
	ツール出力時にエラーが発生しま	リー廃棄ツールの出力に失敗した。	し、出力操作をしなおしてください。
	した。		
C056	使用期間設定ツール出力時にエ	何らかの原因で使用期間設定ツールの出	出力先に問題が無いか(空き容量が無いなど)を確認
	ラーが発生しました。	力に失敗した。	し、出力操作をしなおしてください。
C057	最長期間は、1~365日の間で設定	最長期間に1~365日の範囲以外の値を入	最大期間は、1~365日に間で設定してください。
	してください。	力した。	
C058	申請コードは32桁の文字(上16	申請コードの入力文字数が足りない。	上下二つの入力部に、16桁ずつ(ハイフン除く)の申請
	桁、下16桁)を入力する必要があ		コードを入力してください。
	ります。		
C059	入力された申請コードは、修復処	誤ったコードを入力している。	正しい申請コードを入力してください。
	理用の物ではありません。		
C060	入力された申請コードは、ロック	誤ったコードを入力している。	正しい申請コードを入力してください。
	解除処理用の物ではありません。		
C061	入力された申請コードは、本	本SUHManagerの管理対象ではないUSB	本SUHManagerで初期化した、USBデバイス上の
	SUHManager用の物ではありま	、 メモリーにて出力した申請コードを入力	。 SUGate4/SHGateで出力した申請コードを入力して
	せん。	している。	ください。
C062	フォルダーを選択してください。	フォルダを指定していない状態で、バック	フォルダーを指定してください。
		アップまたは復元操作を行おうとした。	
C063	以下のファイルのバックアップに	"何らかの原因でバックアップ先	バックアップ先フォルダにアクセスできるか、
	失敗しました。	フォルダへの書き込みに失敗した。	空き容量は十分であるか確認してください。
		または、バックアップ元となるファイルが	SUHManagerログ、USBメモリーリスト、PCリスト
		存在しない。"	
			ルが無いためエラー扱いとなります。
C064	以下のファイルの復元に失敗しま	復元元のファイルが見つからない、もしく	復元元のファイルが指定したフォルダ内に正しく存
	した。	は壊れている。	在しているか確認してください。
C065	全てのUSBメモリー/USB ハード	一括初期化で、初期化する全てのUSBデバ	初期化しないUSBデバイスはパソコンから取り外し、
	ディスクの設定を行ってくださ	イスにポリシーを設定していない状態で	リストに表示されている全てのUSBデバイスに対し
	しい。	初期化をしようとした。	てポリシーの設定をおこなってください。
C066	未初期化のUSBメモリー/USB	許可情報のコピー元/コピー先に、	本ソフトウェアで初期化済のUSBデバイス情報を選
	ハードディスクをコピー元・コ	SUHManagerで初期化していないUSBデ	択してください。
	ピー先に選択することはできませ	「イスを選択した。	または、USBデバイスを初期化してから許可情報のコ
	ho		ピーをおこなってください。
C067	許可情報コピー中にエラーが発生	何らかの原因で、許可PC情報のコピーに	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。
	しました。	失敗した。	その後、許可情報のコピーをしなおしてください。
C068	アップデートサーバーへの接続に	インターネットに接続されていない、また	ブラウザでWebを閲覧出来る環境(HTTP通信できる
-xxxx	失敗しました。	は、ネットワークの設定(ファイアウォー	環境) でアップデート確認をおこなってください。
xxxx	(xxxxxxxxはエラーを示す数値)	ル・プロキシ等)により、当社のWebサー	
		バーへの接続に失敗した。	
C069	本製品用ではない設定ファイルが	SUM-S4LITEでバックアップした、設定	設定ファイルは、バックアップを行った製
	指定されました。	ファイルをSUM-S4で復元しようとして	 品と同じ製品で復元を行ってください。
		いる。または、その逆。	 SUM-S4LITEから、SUM-S4ヘデータ移行を行う場合
			には、移行手順に従って行ってください。

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処	景
C070	PC情報をこれ以上登録できませ	10000台を超えるPC情報を登録しようと	SUHManagerのPCリストには、10000台分の情報し	
	ん。最大(10000台まで)	した。	か登録できません。不要な登録情報を削除してくださ	
			し)。	
C071	USBメモリー/USBハードディス	USBデバイス操作ログの削除に失敗した。	操作ログの削除をやりなおしてください。	(+
	ク操作ログの全削除に失敗しまし			はじ
	た。			Ď
C072	USBメモリー/USBハードディス	50000本を超えるUSBデバイス情報を登	SUHManagerで管理可能なUSBデバイスは、最大	に
	ク情報をこれ以上登録できませ	録しようとした。	50000本です。不要な登録情報を削除してください。	
	ん。最大(50000本まで)			
C073	"アップデーターが動作していま	アップデーター動作中にSUHManagerを	アップデーターを終了し、SUHManagerを再度起動	
	す。	起動した。	してください。	道
	アップデーターを終了してから本			
	ソフトウェアを実行してくださ			す
	し <u>い</u> 。"			る
C074	マスターコードが未設定です。	マスタコードが未設定のまま、「マスター	[SUHManager情報]画面にて、マスターコードを設	
	[SUHManager情報]にてマス	コード機能」をONにしようとした。	定した上で、「マスターコード機能」をご利用くださ	
	ターコードを設定してください。		ს າ 。	
C075	USBハードディスクにログインし	USBハードディスクにログインしてい	一度USBハードディスクを取り外して接続しなおし	
	ています。パスワードを修復する	る状態でパスワードを修復を実行した。	てください。	
	には、一度USBハードディスクを	(SHGateは終了済み)		
	取り外して接続しなおしてくださ			松橋
	い。			版
C098	Internal Error:~	内部的な問題が発生した。	本エラーは通常では表示されません。	を
			もし表示された場合は、当社サポートへのお問合せ時	使
			に、表示内容をお伝えください。	2
C098	Internal Error	内部的な問題が発生した。	本エラーは通常では表示されません。	
-xx-xx	(xはエラーを示す値)		もし表示された場合は、当社サポートへのお問合せ時	
			に、表示内容をお伝えください。	

SUHKeyID でのトラブル ([No.Dxxx])

CK-SetInfo でのトラブル ([No.Exxx])

エラー	エラーメッセージ	原因	対処
香亏			
E001	お使いのOSでは本ソフトウェア	対応外のOSで動作させた。	対応OSでご使用ください。(<u>【■ 動作環境】(6</u>
	はご利用できません。		<u>ページ)</u> 参照)
E002	SUGate4/SHGateが動作してい	SUGate4/SHGate動作中にCK-SetInfo	USBデバイスを取り外し、CK-SetInfoを再度実行して
	ます。	を起動した。	ください。
	USBデバイスを接続している場		
	合は一度取り外し、再度本ソフト		
	ウェアを起動してください。		
E003	SUHManagerが動作しています。	SUHManager動作中にCK-SetInfoを起動	SUHManagerを終了し、CK-SetInfoを再度実行して
	SUHManagerを終了してから本	した。	ください。
	ソフトウェアを実行してくださ		
	い。		
E004	SUReset4/SHResetが動作してい	SUReset4/SHReset動作中にCK-SetInfo	SUReset4/SHResetを終了し、CK-SetInfoを再度実
	ます。	を起動した。	行してください。
	SUReset4/SHResetを終了してか		
	ら本ソフトウェアを実行してくだ		
	さい。		
E005	CK-SetInfo.dat ファイルの読み込	CK-SetInfo.datがCK-SetInfo.exeと同じ	CK-SetInfo.datをCK-SetInfo.exeと同じフォルダに
	みに失敗しました。	フォルダに存在しない、または、壊れてい	置く、または、SUHManagerでCK-SetInfoを再度出力
		る。	してください。
E008	Guestアカウントでは本ソフト	Guestアカウントで動作させた。	管理者(Administrator)権限またはユーザーアカウン
	ウェアはご使用できません。		トでご使用ください。

SUHGetInfoAG でのトラブル ([No.Fxxxx])

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処
F001	PCの情報取得に失敗しました。	ネットワークアダプターが存在しないか、	ネットワークアダプターが装備されているパソコン
		有効になっていない。	で実行してください。
		または、何らかの原因で情報取得に失敗し	無効になっている場合には有効にしてください。
		た。	ネットワークアダプターが有効の場合には、再度実行
			してください。
F002	ファイルの出力に失敗しました。	ファイルの出力に何らかの原因で失敗し	出力先に問題が無いか (空き容量が無いなど)を確認
		た。	し、再度出力操作をおこなってください。

目次

SUReset4 でのトラブル ([No.Bxxx])

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処
B006	SUReset4.DATファイルの読み	SUReset4を実行するのに必要なファイ	SUReset4を実行するには「SUReset4exe、
	込みに失敗しました。	ルが不足している。	SUReset4.dat、EX4COM.dll、ED63.DLLl」の4ファ
			イルを同一フォルダ内に用意する必要があります。
B011	接続されたUSBメモリーは管理者	SUHManagerで管理されたUSBメモリー	SUHManagerで管理されているUSBメモリーは、プ
	ソフトウェアで初期化されている	を初期化しようとしている。	ログラム領域にあるSUReset4では初期化できませ
	ため、		<i>w</i> .
	初期化するには専用のSUReset4		管理者からSUReset4を入手する必要があります。
	が必要となります。		
B012	このUSBメモリーはマスター	SUHManagerで管理されたUSBメモリー	マスターパスワード機能が有効になっているため、初
	パスワード機能が有効なため、	を初期化しようとしている。	期化ができるのは管理者のみとなります。
	SUReset4での初期化はできませ		管理者に連絡して初期化をおこなってもらってくだ
	<i>w</i> .		さい。
	管理者に連絡してください。		
-	SUReset4が起動しない。	SUHManagerやCK-SetInfo等のUSBメ	関連アプリケーションを終了してから、SUReset4を
		モリー用のアプリケーションが動作中に	起動してください。
		SUReset4を起動した。	

SUGate4 でのトラブル ([No.Axxx])

Lフー			
番号	エラーメッセージ	原因	対処
002	残り x回のパスワード認証に失敗	対象USBメモリーがパスワード入力 /	正しいパスワードを入力してください。
	 した場合、データ保存領域へのア	 パスワード変更を後x回ミスすると、	
	 クセス及びパスワード変更ができ	 SUReset4による初期化が必要である。	
	なくなり、初期化が必要になりま	回数はUSBメモリーポリシーで設定した	
	す。		
003	 このPCは既に許可候補となって	PC識別機能が有効となっているUSBメモ	 許可候補PC環境でこのUSBメモリーを利用したい
	います。USBメモリーを取り外し	 リーを、許可候補PCとなっているパソコン	場合は、このUSBメモリーあるいはSUGateInfoAG.
	てください。	に再び接続した。	exeを利用して、管理者に許可候補PCの許可依頼をお
	接続中のPCで本USBメモリーを		こなってください。
	使用する場合は、管理者に許可依		
	頼を行ってください。		
004	ご使用のPCまたはアカウントは、	 簡易PC識別機能が有効となっているUSB	CK-SetInfo.exeを利用して、PCの許可設定をおこ
x	本製品の使用が許可されていませ	メモリーを、使用を許可されていないパソ	なってください。
	he	コンに接続した。	xには1.2.3のいずれかが入ります。
	*** 使用許可設定については管理者に		CK-SetInfo.exeは管理者から入手してください。
	お問い合わせください。		
011	パスワードは最低x文字必要です。	 新しいパスワードに入力した文字数が、	 新しいパスワードの文字数をx文字以上にしてくださ
		USBメモリーポリシーが定める最低文字	
		数よりも少ない。	[。] xはUSBメモリーポリシーで定めた最低文字数が表示
			されます。
4013		 パスワードがヒントメッセージに含まれ	パスワードを含まないようにヒントとなる文字列を
	することはできません。	ている。	設定してください。
014	パスワードは以下の条件に従って	新しいパスワードに入力した文字が、USB	新しいパスワードの文字を文字制限を満たす文字列
	設定してください。	メモリーポリシーが定めるパスワード文	にしてください。
	英大文字: a文字	字制限を満たしていない。	a.b.c.dにはUSBメモリーポリシーで定めた半角英数
	英小文字:b文字		字、半角記号の最低文字数が表示されます。
	数字:c文字		仮にa = 2 の場合、A~Zの半角大文字アルファベッ
	[記号:d文字		トが最低でも2文字以上パスワードに含まれている必
			要があります。
016			SUReset4またはSUHManagerで初期化をおこなっ
	限値を越えたため、ログイン/パス		てください。
	ワード変更ができません。		(SUReset4およびSUHManagerについては管理者
	初期化を行ってください。		へお問い合わせください。)
4020	現在と同じパスワードを設定する		新しいパスワードに入力した文字列を、現在のパス
	ことはできません。	 に入力した文字列が、現在のパスワードと	 ワードと異なる文字列にしてください。
		同じ文字列である。	
022		PC識別機能が有効となっているUSBメモ	ネットワークアダプタが接続されていない環境では、
	ませんでした。	リーを、ネットワークアダプタの無いパソ	 PC識別機能は利用できません。
	┃ USBメモリーを取り外してくださ	 コンに接続した。	
	່ບາ。		
	 接続中のPCではPC識別機能をお		
	使いいただくことはできません。		
1023	使いいただくことはできません。 内部エラーが発生しました。PC情	↓ PC識別機能が有効となっているUSBメモ	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。
4023	使いいただくことはできません。 内部エラーが発生しました。PC情 報が取得できません。	PC識別機能が有効となっているUSBメモリーが、識別処理中に何らかの問題が発生	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。
\023	使いいただくことはできません。 内部エラーが発生しました。PC情 報が取得できません。 USBメモリーを取り外してくださ	PC識別機能が有効となっているUSBメモ リーが、識別処理中に何らかの問題が発生	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。

目次

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処
A024	ご使用のOSで本USBメモリーを 利用することは、USBメモリーポ	使用OS制限機能が有効になっているUSB メモリーが、許可されていないOSまたは	管理者に許可されているOS、ServicePackのパソコ ンを利用してください。
	リシーにより制限されています。	Service Packのパソコンに接続された。	あるいは、管理者に相談して制限されるOSの設定を
	使用許可設定については管理者に		変えてもらってください。
	お問い合わせください。		
A025	許可候補リスト追加処理に失敗し	PC識別機能が有効となっているUSBメモ	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。
	ました。	リーが、許可候補PCに登録する処理に失敗	
		した。	
A040	パスワードの有効期間が過ぎてい	パスワードの有効期限が過ぎている。	パスワードの変更をおこなってください。
	ます。		
	パスワード変更を行って下さい。		
A041	パスワードの有効期間が過ぎてい	パスワードの有効期限が過ぎている。	SUHManagerによるパスワードの変更をおこなって
	ます。		ください。
	管理者に問い合わせて、パスワー		
	ド変更を依頼して下さい。		
A042	許可候補PCリストに登録できる	許可候補PCリストに登録できるPCの最大	SUHManagerを使って、許可候補となっているPCリ
	最大数を超えた為、新規で追加で	数を超えている。	ストを編集して、不要なPC情報を削除してください。
	きません。		
	USBメモリーを取り外してくださ		
	管理者に、許可候補リストの編集		
4.050	を依頼してください。		
A058	求認コードの試行回数の制限値を ないため、パラロードの 、パラロードの 、パラロー 、パー 、パラロー 、パー 、パー 、パー 、パー 、パー 、パー 、パー 、パー 、パー 、パ	承認コードの人力ミス回数か制限値(100	官理者にの問い合わせいににき、承認コードに問題か
	超えたため、ハスワードロックの	回) を超えた。 	ないが確認してくたさい。
	弊际は行えません。 笠田老にや思い合わせください		
1050	官理有にの回い口りはくたさい。 承認コードは40桁の文字(ト20	→認コードの→ カ欄に半角苗物字ズ40文	承認コードの入力欄に半角苗物字で40文字入力して
AUJS	承認コードは4011の文子(工20	承認コートの八万欄に十月矢奴子で40文	
	111,「2011」に入りする必要がの		
A060	承認コードに不明な文字コードが	 承認コードの入力欄に半角英数字以外の	▲認コードの入力欄に半角英数字で40文字入力して
	入力されています。	文字が入力されている。	ください。
A061	承認コードが正しくありません。	入力された承認コードが間違っている。	正しい承認コードを管理者が発行した日に入力して
	入力したコードの値を確認してく	あるいは、管理者が承認コードを発行した	ください。
	ださい。	日から、1日以上経過してからコードを入	
	※ 承認コードは発行日のみ有効	力した。	
	です。		
	※ 入手した承認コードでパス		
	ワードが再設定できない場合、		
	管理者にお問い合わせください。		
A062	パスワードのミス回数の累積が制	パスワード連続ミス回数と承認コードの	SUHManagerで初期化をおこなってください。
	限値を超えているため、パスワー	入力ミスを連続100回した。	SUHManagerについては管理者へお問い合わせくだ
	ドの再設定ができません。初期化		さい。
	を行ってください。		
A066	USBメモリーの使用期間が過ぎま	「USBメモリー使用期間設定ツール」で指	USBメモリー使用期間の再設定が必要です。
	した。	定した、使用終了日を過ぎた状態で、USB	管理者に相談してください。
	USBメモリー使用期間の再設定を	メモリーを使用した。	
	おこなってください。		

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処	長次
A079	下記ポリシーが有効であるため、	[-PC識別機能]が表記されている場合、	「-PC識別機能」、「-簡易PC識別機能」が表記されてい	
	本USBメモリーを使用できませ	[PC識別機能]ポリシーが有効になってい	る場合	
	h_{\circ}	る。	、MacOSでSUGate4/SHGateを利用するには「PC識	
	管理者にお問い合わせください。		別機能」、「簡易PC識別機能」ポリシーが無効である必	(+
		「-簡易PC識別機能」が表記されている場	要があります。	lo L)
	- PC識別機能	合、	ポリシーの変更については管理者に相談してくださ	b b
	- 簡易PC識別機能	「簡易PC識別機能」ポリシーが有効になっ	ບາ。	に
	- 使用OS制限	ている。		
			「-使用OS制限」が表記されている場合、	
		「-使用OS制限」が表記されている場合、	管理者に許可されているMacを利用してください。	
		「使用OS制限」ポリシーが有効になってお	あるいは、管理者に相談して制限されるOSの設定を	道
		り、許可されていないMacに接続された。	変えてもらってください。	ک
A081	USBメモリーにログインしている	USBメモリーがログインしている状態で、	USBメモリーを取り外した状態でユーザーアカウン	ਰਿ
	状態で、OSのログアウト処理が行	ユーザーアカウントのログアウト、システ	トのログアウト、システム終了、再起動を行ってくだ	る
	われています。	ム終了、または、再起動を行った。	さい。	
	[OK]ボタンを押すと、USBメモ			
	リーが取り外されます。			

使用期間設定ツールでのトラブル ([No.Mxxx])

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処
M001	お使いのOSでは本ソフトウェア	対応外のOSで動作させた。	対応OSで動作させてください。(<mark>【■ 動作環境】</mark>
	はご利用できません。		<u>(6ページ)</u> 参照)
M002	Guestアカウントでは本ソフト	Guestアカウントで動作させた。	Windows 8/7の管理者(Administrator)権限かユー
	ウェアはご使用できません。		ザーアカウントでご使用ください。
M003	SUHTermSet.dat ファイルの読	使用期間設定ツール を実行するのに必要	使用期間設定ツール を実行するには、以下のファイル
	み込みに失敗しました。	なファイルが存在しない。または、壊れて	を同一フォルダ内に用意する必要があります。
		いる。	•SUHTermSet.exe
			•SUHTermSet.dat
			•EX4COM.DLL
			•ED63.DLL
			·WNASPI32.DLL
M004	SUGate4/SHGateが動作してい	SUGate4/SHGate動作中に使用期間設定	USBデバイスを取り外し、使用期間設定ツール 起動後
	ます。	ツールを起動した。	に再度接続してください。
	USBデバイスを接続している場合		
	は一度取り外し、本ソフトウェアが		
	起動してから接続しなおしてくだ		
	さい。		
M005	SUReset4/SHResetが動作してい	SUReset4/SHReset動作中に使用期間設	SUReset4/SHResetを終了し、使用期間設定ツールを
	ます。	定ツールを起動した。	再度起動してください。
	SUReset4/SHResetを終了してか		
	ら本ソフトウェアを実行してくだ		
	さい。		
M006	SUHManagerが動作しています。	SUHManager動作中に 使用期間設定	SUHManagerを終了し、使用期間設定ツールを再度
	SUHManagerを終了してから本	ツールを起動した。	起動してください。
	ソフトウェアを実行してくださ		
	U1.		
M007	CK-SetInfoが動作しています。	CK-SetInfo動作中に 使用期間設定ツール	CK-SetInfoを終了し、使用期間設定ツールを再度起動
	CK-SetInfoを終了してから本ソフ	を起動した。	してください。
	トウェアを実行してください。		
M008	セキュリティUSBメモリー廃棄	セキュリティUSBメモリー廃棄ツール動	セキュリティUSBメモリー廃棄ツールを終了し、使用
	ツールが動作しています。	作中に 使用期間設定ツールを起動した。 	期間設定ツールを冉度起動してください。
	廃棄ツールを終了してから本ソフ		
	トワェアを実行してください。		
M009	アッノテーターか動作しています。	ED-X4シリースアッフテータ寺動作中に 使用期間記官が、世を打動した	アッファーターを終了し、使用期間設定ツールを再度
	起動しているアップテーターを終 スレスからオンフトウェフを定行	使用期间設定ツールを起動した。 	距到してくたさい。
	」してから本ソフトリエアを夫行		
14010	してくにさい。		体田期間部会い ル お実行するにけ いてのファイル
	しにの初新山に大敗しました。		
-^^		(なしこと) ディールバー(オエロ)ない。みたは飯頂	
			•SLIHTermSet dat
			•FX4COM DI
			·ED63 DU
			•WNASPI32 DI
M011	 パスワード認証処理にエラーが発	 使用期間設定ツールの起動パスワード入	使用期間設定ツールを再起動してください。
	生しました。	カ時になんらかの問題が発生した。	

エラー		医田	<u>→</u> + 20		日
番号	エラーメッセージ	原因	刘处		汳
M012	パスワードが正しくありません。	使用期間設定ツールの起動パスワードが	正しい起動パスワードを入力してください。	Ц	
		間違っている。			
M013	USBデバイスは1つのみ接続して	対象USBデバイスが2本以上接続されてい	設定をおこなう場合は必ず1本のみ接続してくださ		
	ください。	る。	ل،₀	1	1+
M014	このUSBデバイスには設定できま	対象外のUSBデバイス、または、	対象外のUSBデバイスを全て取り外し、設定する		はじ
	せん。	SUHManagerで未初期化のUSBデバイス	USBデバイスのみをパソコンに接続してください。		め
		が接続されている。	SUHManagerで未初期化のUSBデバイスの場合は、		に
			SUHManagerで初期化を行う必要があります。管理		
			者へご相談ください。		
M015	このUSBデバイスは本ツールでは	KEY-IDの異なるSUHManagerで管理さ	使用期間設定ツールを出力したSUHManagerとは別		
-1	設定できません。	れたUSBデバイスが接続されている。	のSUHManagerで管理されたUSBデバイスは、設定	1	道
	設定するには専用のツールが必要		することはできません。		λ
	になるため、管理者に問い合わせ		管理者から適切な使用期間設定ツールを入手する必		す
	てください。		要があります。		る
M015	このUSBデバイスは本ツールでは	異なるSUHManagerで管理されたUSBデ	使用期間設定ツールを出力したSUHManagerとは別		
-2	設定できません。	バイスが接続されている。	のSUHManagerで管理されたUSBデバイスは、設定		
	設定するには専用のツールが必要		することはできません。		
	になるため、管理者に問い合わせ		管理者から適切な使用期間設定ツールを入手する必		
	てください。		要があります。		
M016	「使用終了日」は、「使用開始日」以	「使用終了日」の日付が、「使用開始日」より	「使用終了日」を、「使用開始日」以降の日付に設定して		
	降の日付に設定してください。	前の日付となっている。	ください。	1	継
M017	設定可能な日付は、yyyy/mm/dd	「使用終了日」の日付が、「使用開始日」から	「使用終了日」は、「使用開始日」から設定可能な最大期		能
	までです。	設定可能な最大期間を超えている。	間以内の日付に設定してください。		を
	(yyyy/mm/ddは日付を表す数				と
	字)				J
M018	設定に失敗しました。	(原因なし)	設定処理中に、USBデバイスにアクセスや取り		
			外しといった操作はおこなわないでください。		
			また、USBデバイスを監視する常駐ソフトウェア等が		
			導入されている場合には、それらを一時的に無効にし		
			た状態で、再度、本ソフトウェアを起動してください。		
M019	「使用開始日」は2001年以降の日	「使用開始日」が2001年より前の日付と	「使用開始日」は2001年以降の日付に設定してくださ		凩
	付に設定してください。	なっている。	L).		<u>っ</u>
M020	「使用終了日」は2100年を超えて	「使用終了日」が2100年より先の日付と	「使用終了日」は2100年以前の日付に設定してくださ		た
	設定できません。	なっている。	L).		2 =
M099	内部エラーが発生しました。	内部的な問題が発生した。	本エラーは通常では表示されません。		
-xx-xx	(xはエラーを示す値)		もし表示された場合は、当社サポートへのお問合せ時		は
			に、表示内容をお伝えください。		

廃棄ツールでのトラブル ([No.Jxxx])

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処
J001	お使いのOSでは本ソフトウェア	対応外のOSで動作させた。	対応OSでご使用ください。(【■ 動作環境】 (6
	はご利用できません。		<u>ページ)</u> 参照)
J002	Guestアカウントでは本ソフト	Guestアカウントで動作させた。	本ソフトウェアはGuestアカウントでの動作を許可
	ウェアはご利用できません。		していません。
			管理者(Administrator)アカウントまたはユーザーア
			カウント(一部OS除く)で動作させてください。
			詳細は <u>【■ 動作環境】(6ページ)</u> 参照。
J004	SUGate4/SHGateが動作してい	SUGate4/SHGate動作中にセキュリティ	USBメモリーを取り外し、廃棄ツール起動後に再度接
	ます。	USBメモリー廃棄ツールを起動した。	続してください。
	USBメモリーを接続している場合		
	は一度取り外し、本ソフトウェアが		
	起動してから接続しなおしてくだ		
	さい。		
J005	SUHManagerが動作しています。	SUHManager動作中にセキュリティUSB	SUHManagerを終了し、廃棄ツールを再度起動して
	SUHManagerを終了してから本ソ	メモリー廃棄ツールを起動した。 	ください。
	フトウェアを実行してください。		
J006	SUReset4が動作しています。	SUReset4動作中にセキュリティUSBメ	SUReset4を終了し、廃棄ツールを冉度起動してくだ
	SUReset4を終了してから本ソフ	モリー廃棄ツールを起動した。 	さい。
	トウェアを実行してください。		
1007	起動に必要なファイルが不足して	セキュリティUSBXモリー廃棄ツールを	管理者ソフトからの出力時に[EDHaiki.exe]または
	います。	実行するのに必要なファイルが不足して	EDHaikiED4.exe]と同一フォルダー内にあった
		いる。	ファイルは、廃棄ツール実行時にも同一フォルダー内
			に必要です。ノアイルかない場合は、管理者から廃棄
1011			ツールを冉皮人手してください。
JUII	5年以上のセキュリティUSBメモ	セキュリティUSBメモリー廃業ツールの	廃果ツールを使用9 る場合、接続9 るUSBメモリーは
	リール技術されています。	対象USBメモリーから本以上技続されてい	44U MCUCC/2010
	回时に廃来処理をのこなえるUSB	ବ <u>ି</u>	
	技統平奴を唯認して[円認識]をク		
1012		SIIHManagerで答理されたIISBメモリー	SIHManagerで管理されたUSBメモリーは 管理者
13012	SUHManagerで管理されていま	では利田できない	
	a		
	ッ。 本ソフトウェアは使用できません。		
J013	このUSBメモリーは	」 SUHManagerから出力したセキュリティ	」 SUHManagerで管理外のUSBメモリーを廃棄する場
	SUHManagerで管理されていま	USBメモリー廃棄ツールに、管理されてい	合は、専用の廃棄ツールを使用する必要があります。
	せん。	ないUSBメモリーを接続した。	
	SUHManagerから出力したセ		
	キュリティUSBメモリー廃棄ツー		
	ルは使用できません。		
J014	このUSBメモリーは対象製品では	セキュリティUSBメモリー廃棄ツールに	対応のUSBメモリーでご使用ください。(【■ 動作環
	ありません。	対応していないUSBメモリーを接続した。	<u>境](6ページ)</u> 参照)
J015	このUSBメモリーは廃棄対象に選	廃棄対象のドライブレターに、廃棄対象を	廃棄するUSBメモリーを接続し、廃棄処理を実行しな
	択したUSBメモリーではありませ	選択した時とは異なるUSBメモリーが割	おしてください。
	h.	り当てられている。	
1		1	I

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処	目次
J016	データ保存領域の初期化に失敗し	廃棄処理中に、データ保存領域の初期化処	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。	
-xxxx	ました。	理が何らかの原因で失敗した。	その後、廃棄処理を実行しなおしてください。	
	(xはエラーを示す値)			
J017	プログラム領域への書き込みに失	廃棄処理中に、プログラム領域へのログの	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。	
-xxxx	敗しました。	書き込みが何らかの原因で失敗した。	その後、廃棄処理を実行しなおしてください。	はじ
	(xはエラーを示す値)			め
J018	プログラム領域のフォーマットに	廃棄処理中に、プログラム領域のデータ消	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。	(こ
-xxxx	失敗しました。	去が何らかの原因で失敗した。	その後、廃棄処理を実行しなおしてください。	
	(xはエラーを示す値)			
J019	データ保存領域の消去に失敗しま	廃棄処理中に、データ保存領域のファイル	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。	
	した。	消去が何らかの原因で失敗した。	その後、廃棄処理を実行しなおしてください。	道
J020	秘匿領域のデータ消去に失敗しま	廃棄処理中に、秘匿領域の消去が何らかの	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。	う入
-xxxx	した。	原因で失敗した。	その後、廃棄処理を実行しなおしてください。	ਰਿੱ
	(xはエラーを示す値)			る
J021	プログラム領域への廃棄確認用	廃棄処理中に、プログラム領域への廃棄確	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。	
	ファイルの保存に失敗しました。	認用のファイル(EDHaikiED4.txt)の保存	その後、廃棄処理を実行しなおしてください。	
		が何らかの原因で失敗した。		
J022	プログラムファイルの読み込みに	セキュリティUSBメモリー廃棄ツールを	管理者から廃棄ツールを再度入手してください。	
	失敗しました。	実行するのに必要なファイルが破損して		
		いる。		
J023	廃棄ツールの実行情報の保存に失	廃棄処理中に、廃棄ツールの実行情報の保	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。	松族
-xxxx	敗しました。	存が何らかの原因で失敗した。	その後、廃棄処理を実行しなおしてください。	能
	(xはエラーを示す値)			を
J024	廃棄処理が正常におこなわれませ	何らかの原因で、廃棄処理に失敗した。	USBメモリーを取り外し、再度接続してください。	使
-xxxx	んでした。		その後、廃棄処理を実行しなおしてください。	2
	(xはエラーを示す値)			
J025	以下のUSBメモリーの廃棄処理の	廃棄処理後に、EDHaikiED4.exeと同じ	廃棄処理が正常終了したかどうかは、廃棄したUSBメ	
	ログを出力できませんでした。	フォルダーに出力される廃棄ログ	モリーを、再度廃棄ツールにて認識させて確認してく	
		(EDHaikiED4_log[xxxx].csv)の記録に	ださい。	
	ドライブレター: x	失敗した。	「このセキュリティUSBメモリーは廃棄処理済みで	
		(xは廃棄ツールを起動した日時)	す」と表示されれば正常に終了しています。	困
J026	USBメモリーの取り外しに失敗し	何らかの原因で、USBメモリーの取り外し	USBメモリーのアクセスランプが消灯していること	2
	ました。	に失敗した。	を確認し、OSの「デバイスの安全な取り外し」アイコ	た
			ンから取り外しをおこなってください。	
J028	以下のUSBメモリーのアクセスラ	何らかの原因で、USBメモリーのアクセス	「廃棄対象確認」画面でこのエラーが発生した場合:	
	ンプを点滅できませんでした。	ランプの点滅に失敗した。	USBメモリーを取り外し、再度接続してから、廃棄対	は
			象を選択しなおしてください。	
	ドライブレター:x			
			「取り外し」画面でこのエラーが発生した場合:	
			表示されているドライブレターに割り当てられてい	
			るUSBメモリーをPC上で確認し、Windowsのタスク	一付
			トレイの「ハードウェアの安全な取り外し」から取り	録
			外してください。	
J029	廃棄対象に選択したUSBメモリー	廃棄対象に選択したUSBメモリーが接続	廃棄するUSBメモリーを接続し、廃棄処理を実行しな	
	が接続されていません。	されていない。	おしてください。	
J031	内部エラーが発生しました。	内部的な問題が発生した。	当社サポートへお問合せください。	
-XXXX	(xはエラーを示す値)		その際には、xxxxの表示内容をお伝えください。	

エラー 番号	エラーメッセージ	原因	対処
J032	廃棄処理中です。	廃棄処理中に、スタンバイ・休止状態に入	廃棄処理が終了してから、スタン
	廃棄処理は、スタンバイ・休止状態	ろうとした。	バイ・休止をおこなってください。
	にはできません。		一定時間経過すると自動でスタンバイ・休止状態にな
			るように設定してある場合は、廃棄処理中にスタンバ
			イ・休止状態にならないように設定を変更してくださ
			ບາ。
J033	廃棄処理中にスリープ・休止状態	廃棄処理中に、スリープ・休止状態に入っ	廃棄処理がエラー終了した場合は、再
	に入ったため、廃棄処理に影響す	た。	度廃棄処理をおこなってください。
	る場合があります。		一定時間経過すると自動でスリープ・休止状態になる
	正しく廃棄処理が完了したか画面		ように設定してある場合は、廃棄処理中にスリープ・
	の表示内容を確認してください。		休止状態にならないように設定を変更してください。
J034	SecureDevice for EasyDiskが動	SecureDevice for EasyDisk動作中にセ	SecureDevice for EasyDiskを終了し、廃棄ツールを
	作しています。SecureDevice for	キュリティUSBメモリー廃棄ツールを起	再度起動してください。
	EasyDiskを終了してから本ソフ	動した。	
	トウェアを実行してください。		

パソコンを入れ替える場合
パソコンを入れ替えるときなどは、以下手順で SL
注意 旧パソコンでインストール時に作成した
Step1. 旧パソコンで SUHManager
1 旧パソコンでSUHManagerを起動します
2 共通設定をクリックします。 ◎ ™™™
Habbe Habbe
3 SUHManager情報をバックアップします いたいので、 SUBMARY (1054) SUBMARY (1

SUHManager - データパックアップ		×	
SUHManagerの各種データのバックアッ バックアップ先のフォルダを選択してくださ	ರೆಶೆಗ∖ಚಕ. ಕೆ∖ು		<u>— () ク</u>
フォルダ	ť	璧択(F)	
対象			
✓ SUHManager 設定	✓ SUHManager □グ		
☑USBメモリーリスト	☑ USB/\ードディスクリスト		
☑USBメモリーポリシー	☑USBハードディスクポリシー		
PCUZH			— QLE

保存した「設定情報ファイル」と利用していた「KEY-IDファイル」を、新しいパソコン にコピーします。 5

バージョン情報の確認

■ SUHManager のバージョンの確認方法

SUHManager を起動した直後の画面に、バージョン情報が表示されています。

SUHManager	×	
	共通設定	
Version 2000	USBハードディスク設定	バーミ
	利用規約 マニュアルム 1873	

■ バージョンアップ等に関する情報について

バージョンアップなど「SUHManager」に関する最新の情報は、下記 Web ページをご覧 ください。

- ●サポート Web ページ ⇒ https://www.iodata.jp/support/
- ●サポートライブラリ ⇒ https://www.iodata.jp/lib/

以上で、SUHManager のアンインストールは完了です。

⇒画面の指示に従って、アンインストールします。

アフターサービス

 ●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを 利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただ し状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
 ●個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適 切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせについて

https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/other?

[商標について]

○ TREND MICRO、および Trend Micro USB Security は、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。 ○記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【<u>商品アンケートはこちら】</u> よりよい商品作りのためアンケートにご協力願います。